Lenovo IdeaPad S10-3

ユーザーガイド V1.0

lenovo

ideapad

メモ

- この情報およびサポート製品を使用する前に、iii ページの「重要な安全上の注意」と付録 E の「特記事項」をまず読んでください。
- 本ガイドの説明の一部では、お客様が Windows® 7 を使用していると想定しています。Windows の他のオペレーティング システムをご使用の場合は、操作が多少異なることがあります。他のオペレーティング システムをご使用の場合、当てはまらない操作もありますが、コンピュータの使用に大きな影響はありません。
- 本ガイド記載の機能は、大部分のモデルに共通しています。ご使用のコンピュータで利用できない機能もあれば、ご使用のコンピュータに本ガイドに掲載されていない機能が搭載されていることもあります。

初版(2009 年 11 月)

お客様へ
このたびは、Lenovo 製ノート パソコンをお買い上げいただき、どうもありがとうございます。
本製品をお使いになる前に、このユーザーガイドをよく読んでください。

モバイルコンピューティングのニーズに Lenovo を選んでいただき、心から感謝いたします。新しいコンピュータをすぐに使えるようになるために、このユーザー ガイドを用意しました。このマニュアルで、システム構成、基本操作の説明、重要な注意事項についての情報を提供します。当社では、ミスをなくし、本マニュアルの情報が正確で信頼できるものとなるよう最善を尽くしております。しかし、ユーザーガイドのページが限られているため、すべてのトピックについて詳細に説明することはできません。省略されている事項があると思いますが、ご了承ください。

当社では、製品の性能と信頼性を改善すべく常に努力しております。このため、ユーザーガイド記載のハードウェアとソフトウェアコンポーネントは、ご使用のシステムと完全に一致しない場合があります。ただし、ユーザーガイドの記載とご使用のコンピュータの操作に相違があっても、ご使用に大きな支障はありません。

どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ハード ディスク容量に関する説明

お客様へ
コンピュータをご利用になるとき、公称のハード ディスク容量と、オペレーティングシステムで表示されるハード ディスク容量が若干異なることに気付くことがあります。たとえば、公称では 40GB のハード ディスクについて、オペレーティングシステムでは 40GB よりも少ない容量が表示されます。この不一致は、ハード ディスクの取り付けやその他の問題があるわけではなく、コンピュータの通常の現象です。この現象は、主に、次のような理由によって生じます。

I. ハードディスク容量を算出するときにメーカーが使用する基準とオペレーティングシステムが使用する基準が異なる

ハードディスクメーカーは、基数として 1000 を使用します (1 G = 1,000 MB、1 MB = 1,000 KB、1 KB = 1,000 バイト)。しかし、オペレーティング システムがハード ディスク容量を示すときには、基数として 1024 を使用します。(1 GB = 1,024 MB、1MB = 1,024KB、1KB = 1,024 バイト)。お客様のコンピュータでは、ハードディスクメーカーの基準が採用されています。ハードディスクメーカーの基準とオペレーティングシステムの基準が異なるため、オペレーティングシステムで表示されるハードディスク容量は、公称のハードディスク容量とは異なるものになります。

たとえば、公称のハードディスク容量が X G である場合、ディスクが空であるときでも、オペレーティングシステムで表示される容量は以下のよ

うになります。
X × 1000 × 1000 × 1000/ (1024 × 1024 × 1024) ≈ X × 0.931 G

ハード ディスクの一部が特定の目的に使用されている場合には、オペレーティングシステムで表示される容量は X × 0.931 G よりも小さくなります。

II. ハードディスクの一部が特定の目的に使用される

Lenovo コンピュータには OneKey Rescue システムがあらかじめインストールされているため、特定の用途を目的としてハードディスクの一部にパーティションが設定されている場合があります。このパーティション部分は、ハードディスクのミラーリングと OneKey Rescue システムのプログラムファイルに使用されます。このパーティションに予約される領域サイズは、コンピュータのモデル、オペレーティングシステム、およびソフトウェアによって異なります。安全のため、このパーティションは表示されません。一般に「隠しパーティション」と呼ばれます。

また、ハードディスクのパーティション作成やフォーマットを行うと、システムファイル用に一定量のハードディスク領域が割り当てられます。

これらの理由により、オペレーティングシステムで表示される利用可能なハード ディスク領域は、常に、コンピュータの公称のハード ディスク容量よりも小さくなります。

目次

重要な安全上の注意

ここには、ノートブックコンピュータを安全にご使用いただくための情報が記載されています。コンピュータに付属の説明書の記載事項に従い、説明書は保管してください。本書記載の内容によって、お客様のご購入契約の条件や「Lenovo 保証規定」に影響することはありません。詳細については、73 ページの「付録 C. Lenovo 保証規定」を参照してください。

■ はじめに読んでください

パーソナルコンピュータは電子デバイスです。電源コード、電源アダプタ、その他の機構により、とくに誤用した場合などに、危険な状態が発生し、けがや物的損害が発生することがあります。

安全上のリスクは以下のように分類します。

危険：

物理的傷害が生じたり、死亡に至る場合もあります。

注意：

資産の損傷や軽い傷害を起こすことがあります。

危険から身を守り、安全なコンピュータ作業環境を作るために、以下の説明に従ってください。

梱包を開く

コンピュータや AC アダプタのカバー、特に以下のラベルが添付されている部分に亀裂や損傷がないか調べます。

危険：

- このラベルが貼られているコンポーネントの内部には、危険な電圧や電流が流れています。

作業場所

お風呂場など湿度の高い所でコンピュータを使用しないでください。コンピュータやその他の部品が濡れないようにしてください。

✱ **危険：**

- 液体をこぼすと、感電することがあります。

雷雨の際はコンピュータを使用しないでください。

◉ **注意：**

- 雷雨によりコンピュータが損傷して、感電することがあります。

コンピュータその他の部品の換気をよくしてください。

✱ **危険：**

- 動作中のコンピュータやその他の部品をベッド、ソファー、その他やわらかい表面に置くと、換気スロットが塞がれ、コンピュータやその他の部品が過熱したり、火災を起こすことがあります。

病院や空港など、干渉を生じるおそれのある場所では、無線デバイスを切ってください。

正しい使用手順

コンピュータ同梱の電源コード、電源アダプタ、バッテリパックのみを使用して、他の製品は使用しないようにしてください。

設置する製品に正しい電源と電流を供給する、コードに適したコンセントを使用してください。

危険：

- 電源が適切でないと、コンピュータが損傷し、感電や火災を生じる恐れがあります。

損傷や腐食のあるコンセント、電源コード、電源アダプタ、バッテリパックは使用しないでください。

電力消費の大きい家庭用または商用機器に使用しているコンセントと同じコンセントを使用しないでください。

電源タップを使用する場合は、電源タップの入力定格値を超えないようにしてください。パチパチ、シュー、ポンポンといった音、または強い異臭がコンピュータから発生する場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。

危険：

- 電源を過負荷状態にすると、電圧が不安定となり、コンピュータ、データ、接続デバイスに損傷を与えたり、火災を発生する恐れがあります。

電源アダプタやその他の物に、電源コードを巻き付けないでください。

電源コードを締め付けたり、挟んだり、また、電源コードの上に重い物を置いたりしないでください。

注意：

- コードに圧力を加えると、コードの磨耗、亀裂、ひずみが生じ、危険な状態になる恐れがあります。

手、ひざ、その他の身体部分を長い時間にわたって動作中のコンピュータの熱い部分に接触したままにしておかないでください。

注意：

- 長時間にわたり身体の部分に接触していると、たとえ服の上から触れている場合でも、不快感ややけどの原因となります。

コンピュータの液晶画面（LCD）を落としたり、物にぶつけたり、引っ掻いたり、その上に重い物を置いたりしないでください。

注意：

- 損傷した LCD の液晶物質に直接触れると危険です。触れた場合は、15 分以上、十分な量の流水で洗ってください。

サービスおよびアップグレード

カスタマーサポートセンターからの指示がない限り、またマニュアルに記載のない限り、ご自身で製品の保守を試みないようにしてください。

注意：

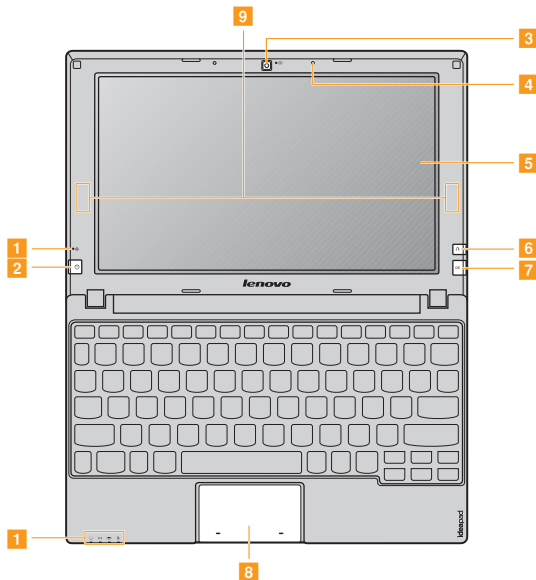
- いずれの場合も、お客様ご自身で状態や状況を判断しないようにしてください。詳しくは、カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。サービスおよびサポートの電話番号のリストについては、http://consumersupport.lenovo.com で検索できます。

Lenovo では、お客様に取り付けていただくオプションおよび交換する CRU については説明書を添付しています。部品の取り付けまたは交換をする場合は、説明書に従って作業してください。

設置および構成の手順でとくに指示がない限り、接続された電源コード、バッテリパック、およびすべてのケーブルを取り外してから、デバイスのカバーを開けてください。

コンピュータがコンセントに接続されている状態のときは、カバーを開けないでください。

第 1 章：パソコン各部の名称と機能

上面

メモ： 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

◎ **注意：**

- ディスプレイパネルを 130 ° 以上に開かないでください。ディスプレイパネルを閉じる時は、ディスプレイパネルとキーボードの間にペンやその他の物を置き忘れないように気を付けてください。そうしないと、ディスプレイパネルが損傷することがあります。

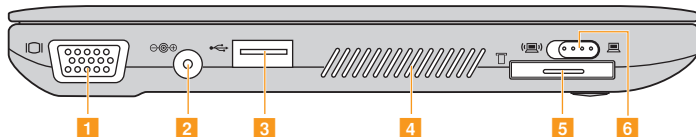
1	**システム状況のインジケータ**	詳しくは、18 ページの「システム状況のインジケータ」を参照してください。
2	**電源ボタン**	このボタンを押してコンピュータの電源を入れます。
3	**一体型カメラ**	ビデオ通信にカメラを使用します。
4	**ビルトインアレイマイク**	ビルトインのマイク（ノイズ低減機能付き）は、ビデオ会議、ナレーション、または簡単な音声録音に使用できます。
5	**コンピュータディスプレイ**	LED バックライト付きの液晶ディスプレイは明るく見やすいディスプレイです。
6	**OneKey Rescue システムボタン**	コンピュータの電源が入っていない場合は、このボタンを押して OneKey Rescue システム を開きます（OneKey Rescue システムがあらかじめインストールされている場合）。

メモ：詳しくは、34 ページの「第 4 章：OneKey Rescue システム」を参照してください。

7	**Quick Start ボタン**	コンピュータの電源が入っていない時に、このボタンを押して、Lenovo Quick Start を起動します（インストールされている場合）。
8	**One-piece タッチパッド**	左クリックボタンと右クリックボタンを内蔵した従来のマウスとして機能するタッチパッド。

メモ：詳しくは、13 ページの「タッチパッドを使用する」を参照してください。

9	**無線モジュールアンテナ (一部のモデルのみ)**	ビルトインのアンテナで最適の無線通信の受信をします。

左側面

1	**VGA ポート**	外付けディスプレイデバイスを接続します。
2	**AC 電源アダプタ端子**	ここに AC アダプタを接続します。

メモ：詳しくは、10 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。

3	**USB ポート**	USB デバイスを接続します。

メモ：詳しくは、23 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

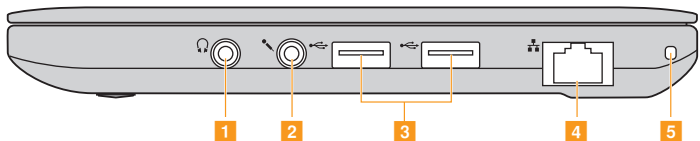
4	**ファンルーバー (方向板)**	内部の熱を放散します。

メモ：ファンルーバーはいずれもブロックされないようにしてください。そうしないと、コンピュータが過熱する恐れがあります。

5	**メモリカードスロット**	ここにメモリカード（非付属品）を差し込みます。

メモ：詳しくは、21 ページの「メモリカードを使用する（非付属品）」を参照してください。

6	**内蔵無線デバイススイッチ**	このスイッチを使用して、コンピュータ上のすべての無線デバイスの無線のオン / オフを切り替えます。

右側面

1 ヘッドホン端子 外付けヘッドホンを接続します。

注意：

- 大音量で長時間音楽を聴くと聴覚が損なわれることがあります。

2 マイク端子 外付けマイクを接続します。

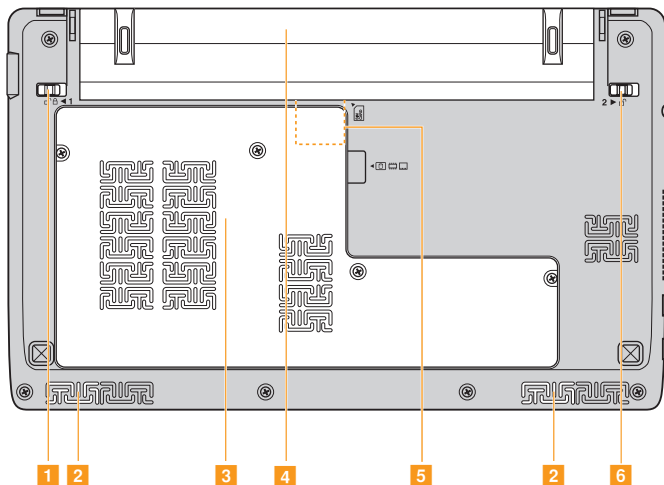
3 USB ポート USB デバイスを接続します。

メモ：詳しくは、23 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

4 RJ-45 ポート このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

メモ：詳しくは、27 ページの「有線の接続」を参照してください。

5 ストラップ取り付け穴 ストラップの取り付けに使用（非付属品）。

底面

1	**バッテリラッチ - 手動**	手動のバッテリラッチを使用して、バッテリパックを安全に固定します。
2	**スピーカー**	ステレオスピーカーにより、豊かで効果的なサウンドを楽しむことができます。
3	**ハードディスク / メモリ /Mini PCI Express Card スロットコンパートメント**	
4	**バッテリパック**	詳しくは、10 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。
5	**SIM カードスロット（一部のモデルのみ）**	モバイルブロードバンドを使用するために SIM カード（非付属品）を挿入します。

メモ：
- バッテリパックを取り外すと、このスロットに SIM カードを挿入できます。
- 詳しくは、31 ページの「モバイルブロードバンドを使用する (一部のモデルのみ)」を参照してください。

6	**バッテリラッチ - バネ付**	バネ付のバッテリラッチによって、バッテリパックは所定の位置に安全に固定されます。

第 2 章：基本を知る

はじめて使用するにあたって

マニュアルを読む

コンピュータを使用する前に同梱のマニュアルを読んでください。

電源に接続する

購入時に同梱のバッテリパックは十分に充電されていません。
バッテリを充電し、コンピュータの使用を開始するには、バッテリパックを挿入し、コンピュータをコンセントに接続します。コンピュータが AC 電源で動作すると、バッテリは自動的に充電されます。

バッテリ パックを取り 付ける

同梱の *セットアップポスター* を参照して、バッテリパックを取り付けます。

コンピュータをコンセント に接続する

1. 電源コードを AC アダプタに接続します。
2. AC アダプタを、コンピュータの AC 電源端子に接続します。
3. 電源コードをコンセントに差し込みます。

■ 電源を入れる

電源ボタンを押して、コンピュータに電源を投入します。

■ オペレーティングシステムを構成する

はじめて使用する場合は、オペレーティングシステムを構成する必要がある場合があります。構成プロセスでは、以下の手順を行います。

- エンドユーザーライセンス使用許諾契約に同意する
- インターネット接続を構成する
- オペレーティングシステムを登録する
- ユーザーアカウントを作成する

■ コンピュータをスリープモードにするか、シャットダウンする

コンピュータの使用を終えたら、スリープモードにするか、シャットダウンすることができます。

コンピュータをスリープモード にする

短時間コンピュータを離れる場合は、コンピュータをスリープモードにします。
コンピュータをスリープモードにすると、起動プロセスをバイパスし、すぐにウェイクアップして使用を再開できます。

コンピュータをスリープモードにするには、次のいずれかの手順を実行します。

- をクリックし、「スタート」メニューで **「スリープ」** を選択します。
- **Fn + F1** を押します。

メモ : 電源表示ランプが点滅し始める (コンピュータがスリープモードであることを示します) まで待ってから、コンピュータを移動してください。ハードディスクの回転中にコンピュータを移動すると、ハードディスクが損傷してデータを失う原因になることがあります。

コンピュータをウェイクアップするには、次のいずれかの手順を実行します。

- 電源ボタンを押します。
- キーボード上のいずれかのキーを押します。

■ コンピュータをシャットダウンする

1 ～ 2 日間、コンピュータを使用しない場合は、シャットダウンします。コンピュータをシャットダウンするには、をクリックし、「スタート」メニューから「 **シャット ダウン** 」を選択します。

AC アダプタとバッテリ を使用する

バッテリステータスを確認する

通知エリアでバッテリアイコンをチェックして、バッテリ電源の残量（パーセンテージ）を確認できます。

メモ： コンピュータのユーザーごとに使用の傾向やニーズが異なるため、バッテリ充電の持続時間がどのくらいになるかを予測することは困難ですが、主な要因として次の 2 つが挙げられます。

- 仕事開始時に保存されているバッテリ残量。
- コンピュータの使用方法たとえば、ハードディスクドライブへのアクセス頻度やコンピュータディスプレイの輝度。

バッテリを充電する

バッテリの残量が少なくなった場合は、バッテリを充電するか、フル充電されたバッテリと取り替える必要があります。

次のいずれかに該当する場合には、充電が必要です。

- 新しいバッテリを購入したとき
- バッテリステータスインジケータが点滅し始めたとき
- バッテリを長期間にわたり使用していなかったとき

メモ：
- コンピュータを使用する時は、コンピュータ内部に塵や埃が入らないように、バッテリパックを取り付けておくことをお勧めします。
- バッテリ寿命を長くするために、コンピュータは、バッテリがフル充電状態から減っても、すぐにはバッテリの再充電を開始しません。
- 50 ° F ～ 80 ° F (10 ° C-30 ° C) の温度でバッテリを充電してください。
- フル充電やフル放電は必要ありません。

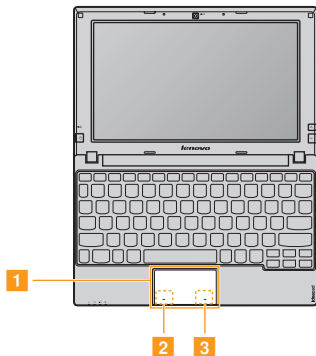
■ バッテリパックを取り外す

長期間コンピュータを使用しない場合や、コンピュータを保守のために Lenovo へ送る必要がある場合などは、コンピュータからバッテリパックを取り外します。コンピュータをシャットダウンしてから、バッテリパックを取り外してください。

■ バッテリを取り扱う

充電式のバッテリパックを間違ったタイプのバッテリパックと交換すると、爆発する危険性があります。バッテリパックには、少量の有害物質が含まれています。怪我をしないように、そして環境を汚染しないように、以下の点に注意してください。

- バッテリを交換するときは、Lenovo 推奨品をご使用ください。
- バッテリパックを火に近づけないでください。
- バッテリパックを水や雨で濡らさないでください。
- バッテリパックを分解しようとしないでください。
- バッテリパックを短絡 (ショート) させないでください。
- バッテリパックはお子様の手の届かないところに保管してください。
- バッテリパックをごみ廃棄場で処分されるごみと一緒に捨てないでください。バッテリを廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則、およびお客様の会社の安全標準に従ってください。

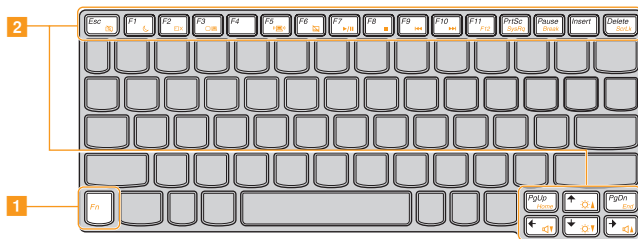
タッチパッド を使用する

1	**One-piece タッチパッド**	画面上でカーソルを動かすには、カーソルを動かす方向に、パッド上で指先を滑らせます。
2	**下部左領域**	従来のマウスの左ボタンに対応する機能で、この領域をクリックすると実行できます。
3	**下部右領域**	従来のマウスの右ボタンに対応する機能で、この領域をクリックすると実行できます。

メモ：Fn+F6 を使用して、タッチパッドを有効 / 無効にできます。

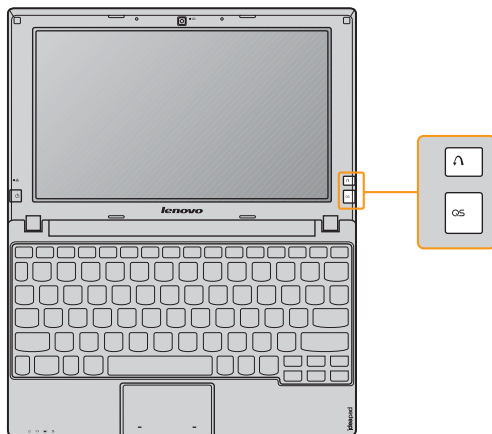
キーボードを使用する

コンピュータには、標準キーボードにファンクションキーが組み込まれています。

ファンクションキーの組み合わせ

ファンクションキーを使って、動作機能を即座に変更することができます。この機能を使用するには、**Fn** キー 1 を押しながら、いずれかのファンクションキー 2 を押します。

各ファンクションキーの機能について次に説明します。

キー	機能
Fn + Esc：	一体型カメラの電源を入れたり切ったりします。
Fn + F1：	スリープモードに入ります。
Fn + F2：	LCD 画面のオン / オフを切り替えます。
Fn + F3：	このノートブックまたは外付けディスプレイを選択するためのディスプレイデバイススイッチのインターフェースを開きます。
Fn + F5：	内蔵無線デバイス設定のインターフェースを開きます（有効 / 無効）。
Fn + F6：	タッチパッド機能を有効または無効にします。
Fn + F7：	Windows Media Player の再生を開始 / 一時停止します。
Fn + F8：	Windows Media Player の再生を停止します。
Fn + F9：	前のトラックにスキップします。
Fn + F10：	次のトラックにスキップします。
Fn + F11：	**F12** 機能をアクティブにします。 * コンピュータ起動時に Fn+F11 を押すと、起動選択メニューを開くことができます。
Fn + PrtSc：	システム要求をアクティブにします。
Fn + Pause：	中止機能をアクティブにします。
Fn + Delete：	スクロールロックを有効または無効にします。
Fn + ↑ / ↓：	ディスプレイの輝度を明るくしたり暗くしたりします。
Fn + → / ←：	音量を大きくしたり小さくしたりします。

特殊ボタン

OneKey Rescue システムボタン

- コンピュータの電源が入っていない時に、このボタンを押して、OneKey Rescue システムを起動します（Lenovo OneKey Rescue システムがインストールされている場合)。
- Windows オペレーティングシステムで、このボタンを押すと Lenovo OneKey Recovery が起動します。

メモ：詳細については、34 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

Quick Start ボタン

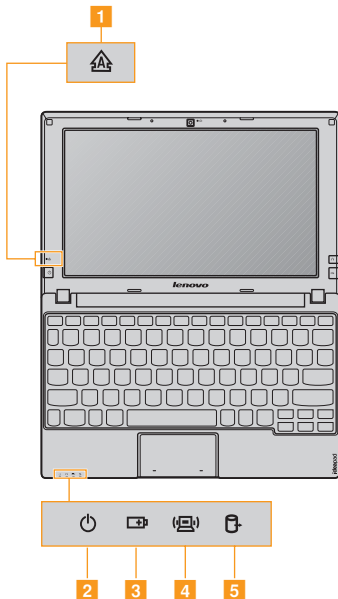
- コンピュータの電源が入っていない時に、このボタンを押して、Lenovo Quick Start を起動します（インストールされている場合)。

メモ：詳細については、25 ページの「Lenovo Quick Start を使用する (一部のモデルのみ)」を参照してください。

- Windows オペレーティングシステムで、このボタンを押して、セルフ定義プログラム設定、ファイルまたは Web サイトを起動します。

メモ：Quick Start ボタンを再定義するには、**Self-defined program setting (** → **すべてのプログラム** → **Lenovo** → **Energy Management** → **Self-defined program setting)** を選択します。

システム状況のインジケータ

これらのインジケータによってコンピュータの状況がわかります。

1 Caps Lock インジケータ

2 電源ステータスインジケータ

3 バッテリステータスインジケータ

4 無線通信インジケータ

5 ハードディスクドライブインジケータ

コンピュータを安全に保護する

ここでは、コンピュータを盗難や不正使用から保護する方法について説明します。

VeriFace™ を使用する

VeriFace は、顔認識ソフトウェアで、顔のデジタルスナップショットを撮り、顔の主な特徴を抽出して、システムの「パスワード」となるデジタルマップを作成します。
VeriFace をはじめてアクティブにする時は、デスクトップ上の VeriFace アイコンをクリックして、自分の顔イメージを登録してください。

メモ： 顔の登録と検証は、一様な安定した光のもとで行うともっとも効果を発揮します。

VeriFace の説明について詳しくは、ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

■ パスワードを使用する

パスワードを使用すると、他のユーザーによってコンピュータが使用されることを防ぐのに役立ちます。パスワードを設定して有効にすると、コンピュータの電源を入れるたびに画面にプロンプトが表示されます。プロンプトにパスワードを入力します。正しいパスワードを入力しないと、コンピュータを使用できません。

メモ : このパスワードは、1 ～ 8 文字の英数字の組み合わせにします。

パスワードの設定方法について詳しくは、**BIOS Setup Utility （BIOS セットアップ ユーティリティ）**画面右側のヘルプを参照してください。

メモ : BIOS Setup Utility （BIOS セットアップ ユーティリティ）を開くには、コンピュータ起動時に Lenovo ロゴが表示されている間に **F2** を押します。

外付けデバイスを接続する

コンピュータは広範な内蔵機能と接続機能を搭載しています。

メモリカードを使用する（非付属品）

コンピュータは次のメモリカードをサポートしています。

- セキュアデジタル（SD）カード
- 大容量セキュアデジタル（SDHC）カード
- MultiMediaCard（MMC）
- メモリスティック（MS）
- メモリスティック PRO（MS PRO）

メモ：

- スロットには一度に 1 つのカードのみ挿入してください。
- このカード読み取り装置は SDIO デバイス（SDIO Bluetooth など）はサポートしていません。

■ メモリカードを差し込む

❶ カチッという音がするまで、ダミーカードを押します。メモリカードスロットからダミーカードをゆっくりと引き出します。

メモ：ダミーカードは、メモリカードスロットを使用しない場合コンピュータに塵や埃が入るのを防ぐために使用します。ダミーカードは後で使うために取っておきます。

❷ カチッという音がして所定の位置におさまるまで、メモリカードをスライドさせます。

■ メモリカードを取り外す

❶ カチッという音がするまで、メモリカードを押します。

❷ メモリカードスロットからメモリカードをゆっくりと引き出します。

メモ：データが破壊されないように、Windows の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンでメモリカードを無効にしてから、取り外してください。

■ Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する

コンピュータには USB デバイス対応の USB ポートが 3 基備わっています。

メモ：USB ODD など、電力消費量の多い USB デバイスを使用する場合は、外付けデバイスの電源アダプタを使用してください。そうしないと、デバイスが認識されず、システムがシャットダウンすることがあります。

■ *Bluetooth* デバイスを接続する（一部のモデルのみ）

コンピュータに内蔵 *Bluetooth* アダプタカードが搭載されている場合、これにより、ノートパソコン、PDA、携帯電話など他の *Bluetooth* 対応デバイスと接続し、データを無線で転送できます。オープンな空間で 10m 以内なら、ケーブルなしでこれらのデバイス間でデータを転送できます。

メモ：実際の最大伝送範囲は干渉と伝送バリアなどの条件で異なります。最大の接続速度を得るために、デバイスはできる限りコンピュータの近くに配置してください。

コンピュータで *Bluetooth* 通信を有効にする

1. 内蔵無線デバイスのスイッチを ((▣)) にスライドさせます。
2. **Fn + F5** キーを押して、構成します。

メモ：
- *Bluetooth* 機能を使用する必要がない場合は、バッテリ電源を節約するためにオフにしてください。
- *Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータ間でデータを転送するには、この 2 つをペアリングする必要があります。*Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータとのペアリングについて詳しくは、デバイスの説明書を参照してください。

Lenovo Quick Start を使用する (一部のモデルのみ)

起動時の数秒間で Lenovo Quick Start は便利な環境を提供します。 これを使用すれば、従来のオペレーティングシステムを起動しなくても、Web 参照、インスタントメッセージその他の娯楽機能などに即座にアクセスすることができます。

メモ：
- Lenovo Quick Start がインストールされていない場合は、起動時に画面にメッセージが表示されます。
- Lenovo Quick Start の Web ブラウザは、オンライン情報に即座にアクセスできるように設計されており、ビデオストリーミングはフルサポートしていません。Lenovo Quick Start でオンラインビデオを見ると、フレームレートが低くなります。オンラインビデオを見るには、コンピュータを再起動して Windows オペレーティングシステムを起動し、Internet Explorer を使用して、オンラインビデオを再生してください。

■ Lenovo Quick Start を開始する

Lenovo Quick Start を起動するには、次の手順を実行します。

- コンピュータの電源を切ります。
- QS ボタンを押します。数秒後に Lenovo Quick Start 画面が表示されます。

■ Lenovo Quick Start を終了する

- ⇥ をクリックして、コンピュータでメインオペレーティングシステムを再起動します。
- ⏻ をクリックして、コンピュータの電源を切ります。

第 3 章：インターネットを使用する

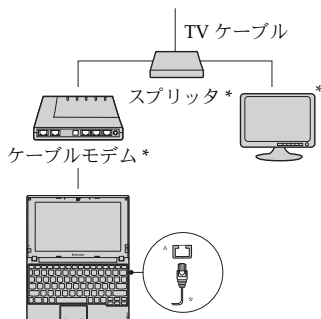
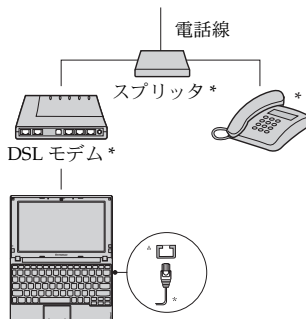
グローバルネットワークであるインターネットは世界中のコンピュータをつないで、電子メール、情報検索、e コマース、Web 参照や娯楽などのサービスを提供します。

以下の方法でコンピュータをインターネットに接続できます。
有線の接続：物理的配線を使用して接続します。
無線ネットワークテクノロジ：配線なしで接続します。

有線の接続

有線の接続はコンピュータをインターネットに接続する安全で信頼性の高い方法です。一般的に、以下の 2 つのアクセス方法が使われています。

ケーブル	ケーブルインターネットサービスでは、住宅のケーブル TV ラインに接続したケーブルモデムを使用します。
DSL	DSL は、通常の電話線で家庭や小規模ビジネスに高速ネットワークを提供する関連テクノロジファミリーです。

■ ハードウェア接続：

* 非付属品

メモ : 上図は参照用です。実際の接続方法は異なることがあります。

■ ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。

無線接続

無線接続を使用すれば、モバイルデバイスでインターネット接続できます。これを使用すれば、無線信号が届く範囲ならどこでもオンラインで作業ができます。
インターネットへの無線接続は、信号の規模によって、以下の規格に基づいて構築できます。

Wi-Fi	Wi-Fi ネットワークは、家庭、オフィス、小規模の建物グループなど狭い物理的領域を対象とします。接続にはアクセスポイントが必要です。
WiMAX	WiMAX ネットワークは、複数の無線 LAN システムを接続して大都市領域をカバーし、ケーブルなしで高速ブロードバンドへの接続を提供します。
モバイルブロードバンド	モバイルブロードバンドネットワークを使用すると、コンピュータ、携帯電話、他のデバイスに広い地理的領域にわたりインターネット接続ができます。モバイルネットワークはデータ伝送に使用し、アクセスは通常モバイルネットワークオペレータが提供します。接続には、モバイルブロードバンド SIM カードが必要です。

メモ：ご使用のコンピュータでは、サポートされていない無線接続方法がある場合もあります。

■ Wi-Fi/WiMax を使用する (一部のモデルのみ)

無線接続を有効にする

無線通信を有効にするには、次の手順を実行します。

1. 内蔵無線デバイスのスイッチを にスライドさせせます。
2. **Fn + F5** キーを押して、構成します。

ハードウェア接続

* 非付属品

ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。または、Windows のヘルプとサポートセンターを検索してください。

■ モバイルブロードバンドを使用する (一部のモデルのみ)

モバイルブロードバンドを開始する前に、まず、モバイルネットワークオペレータを選択し、ネットワークのサービス対象領域にいることを確認します。その後、次のことを行う必要があります。

- 最寄りのモバイルネットワークオペレータを通してモバイルブロードバンドサービスをアクティブにします。アクティブにすると、SIM（Subscriber Identity Module：加入者 ID モジュール）カードを入手します。SIM カードの挿入方法については、32 ページの「SIM カードを挿入する」を参照してください。

メモ：

- モバイルオペレータはさまざまな規格を使用してモバイルブロードバンドサービスを提供します。Lenovo モバイルブロードバンドモジュールは以下の 1 つまたは複数の規格をサポートします。
  - GSM (Global System for Mobile Communications)
  - TD-SCDMA (Time Division-Synchronous Code Division Multiple Access)
  - SCDMA (Synchronous Code Division Multiple Access)
  - EV-DO (Evolution Data Optimized)
  - HSPA (High Speed Packet Access)
- モバイルブロードバンドは加入サービスです。利用可能性、費用、その他の情報については、最寄りのモバイルネットワークオペレータにお尋ねください。
- SIM カードは、モバイルネットワークオペレータがモバイルネットワーク上のサービス加入者を識別するために使用するスマートカードの一種です。モバイルブロードバンドサービスをアクティブにすると、モバイルネットワークオペレータから SIM カードを受け取ります。

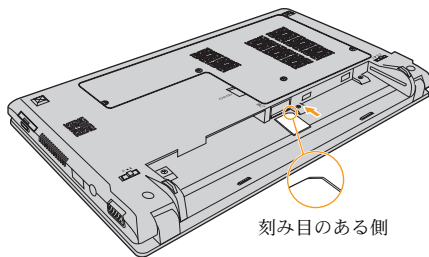
- モバイルブロードバンドネットワークに接続 / 切断するための接続管理ユーティリティ

メモ：一般に、モバイルサービスプロバイダがこのユーティリティを提供します。

SIM カードを挿入する

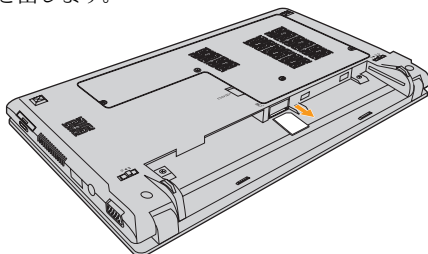
SIM カードを挿入するには、

1. コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。
2. コンピュータディスプレイを閉じ、裏返します。
3. バッテリを取り外します。
4. 図に示すとおり、カチッという音がして所定の位置におさまるまで、SIM カードをカードスロットに差し込みます。

メモ：SIM カードを誤った方向に挿入すると、SIM カードスロットが損傷することがあります。

5 バッテリパックを所定の位置に入れ、コンピュータを元の位置に戻し、ケーブルを再接続します。

SIM カード を取り 外す

SIM カードを取り外すには、

1 コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。
2 コンピュータディスプレイを閉じ、裏返します。
3 バッテリを取り外します。
4 カチッという音が聞こえるまで SIM カードを押し、それから SIM カードを引き出します。

5 バッテリパックを所定の位置に入れ、コンピュータを元の位置に戻し、ケーブルを再接続します。

メモ： コンピュータの電源が入っている時は、SIM カードをけっして挿入したり取り外したりしないでください。そうした場合、SIM カードと SIM カード読み取り装置が永続的な損傷を受けることがあります。

OneKey Rescue システム

はじめに

Lenovo OneKey Rescue システムは使いやすいアプリケーションで、これを使ってシステムのパーティション（C ドライブ）にデータをバックアップし、必要に応じて簡単に復元することができます。Lenovo OneKey Recovery は Windows オペレーティングシステムで実行できます。また、OneKey Rescue システムは Windows オペレーティングシステムを起動せずに実行できます。

注意：

OneKey Rescue システムの機能を使用するために、ハードディスクにはデフォルトですでに隠しパーティションが設定されており、ここにシステムのイメージファイルと OneKey Rescue システムプログラムファイルが保存されます。このデフォルトのパーティションはセキュリティのために表示されません。また、このパーティションがあるため、ディスク空き容量は表示要領より少なくなっています。実際に使用できるハードディスク容量は、（オペレーティングシステムおよびあらかじめインストールされているソフトウェアのサイズに基づいた）ミラーイメージファイルのサイズによって 異なります）。

■ Lenovo OneKey Recovery を使用する（Windows オペレーティングシステム内）

Windows オペレーティングシステムで、デスクトップ上の OneKey Recovery システムアイコンをダブルクリックすると、Lenovo OneKey Recovery が起動します。
プログラムで、ハードディスクドライブや他の記憶装置に、または、リカバリーディスクを作成して、システムパーティションをバックアップできます。

メモ：
- バックアッププロセスとリカバリーディスクの作成には時間がかかります。AC アダプタとバッテリパックをコンピュータに接続してください。
- リカバリーディスクを作成したら、正しい順序で使用できるように番号を付けてください。
- 光ディスクドライブを内蔵していないコンピュータで、リカバリーディスクの作成がサポートされていますが、物理的にリカバリーディスクを作成するには、適切な外付け光ディスクドライブが必要です。

詳しくは、Lenovo OneKey Recovery のヘルプファイルを参照してください。

■ Lenovo OneKey Rescue システムを使用する（Windows オペレーティングシステムなしで）

オペレーティングシステムをロードできない場合は、以下の手順に従って OneKey Rescue システムにアクセスしてください。

- コンピュータをシャットダウンします
- キーを押して、OneKey Rescue システムを起動します。

プログラムで、システムパーティションをもとの工場出荷状態に復元したり、以前作成したバックアップに復元したりできます。

メモ： リカバリープロセスは元に戻すことができません。リカバリー機能を実行する前に重要なデータのバックアップを取ってください。

第 5 章 : トラブルシューティング

よくある質問

ここでは、よくある質問のリストと詳細な回答の参照先を示します。コンピュータ同梱のパッケージに含まれている各文書について詳しくは、Lenovo IdeaPad S10-3 *セットアップポスター*を参照してください。

コンピュータを安全に使用するための注意点について

このガイドの iii ページの「重要な安全上の注意」を参照してください。

コンピュータのトラブルを防ぐ方法について

このガイドの 59 ページの「付録 B. ご使用とお手入れ」を参照してください。第 1 章と第 2 章にもさまざまなヒントが記載されています。

新しいコンピュータのハードウェアの主な特長について

第 1 章と第 2 章で詳しく説明しています。

コンピュータの詳細な仕様の参照先について

サイト http://consumersupport.lenovo.com で検索できます。

デバイスをアップグレードをするか、次のいずれかを交換する必要がある。ハードディスクドライブ、メモリ、キーボード

このガイドの 86 ページの「付録 D. お客様での取替え可能部品 (CRU)」を参照してください。

リカバリーディスクについて

コンピュータにはリカバリーディスクは同梱されていません。Lenovo が提供する代替のリカバリー方法については、34 ページの「第 4 章：OneKey Rescue システム」を参照してください。

カスタマーサポートセンターへの連絡方法について

このガイドの 54 ページの「付録 A. ヘルプとサービスの利用方法」を参照してください。

保証情報について

保証期間や保証サービスの種類など、コンピュータに適用される保証については、73 ページの「付録 C. Lenovo 保証規定」を参照してください。

デバイスドライバのインストール方法について

コンピュータの各コンポーネントが適切に動作し、適切なパフォーマンスを実現するためには、互換性のあるデバイスドライバが必要です。コンピュータにあらかじめオペレーティングシステムがインストールされている場合は、Lenovo がハードディスクに必要なすべてのドライバを提供します。

バックアッププロセスが失敗した場合

問題なくバックアップ機能を開始できたが、バックアッププロセスの途中で失敗した場合は、以下の手順を実行してみてください。

❶ 他のアプリケーションを閉じ、バックアッププロセスを再開始します。

❷ バックアップ先のメディアが損傷していないかチェックし、別のパスを選択し、再度実行します。

システムを工場出荷状態に復元する場合

システムが失敗した場合、または、オペレーティングシステムを再インストールする必要がある場合、この機能を使用できます。これにより、コンピュータ購入後最初に起動した時の初期状態にコンピュータを復元できます。現在のパーティションに重要なデータがある場合は、このリカバリー機能を実行する前にバックアップします。

トラブルシューティング

発生している問題がこのセクションで見つからない場合は、第 2 章を参照してください。以下の情報を活用すると、第 2 章の包括的な内容を参照せずに問題を解決できることがあります。

ディスプレイの問題

コンピュータの電源をオンにしても、画面に何も表示されない。	• それでも何も表示されない場合は、次のことを確認してください。 - バッテリが正しく取り付けられているか。 - AC アダプタがコンピュータに接続され、電源コードが正常なコンセントに差し込まれているか。 - コンピュータの電源がオンになっているか (確認のため、電源ボタンをもう一度押してください)。 - メモリが正しく取り付けられているか。 • これらの項目が正しく設定されていて、画面に何も表示されない場合は、コンピュータの修理を依頼してください。
コンピュータの電源をオンにすると、何も表示されていない画面に白いカーソルだけが表示される。	• Windows 環境にバックアップファイルを復元するか、OneKey Recovery を使用して、出荷時の内容に戻します。それでも画面にカーソルしか表示されない場合は、コンピュータの修理を依頼してください。

コンピュータの電源がオンになっている間に、画面に何も表示されなくなる。	• スクリーンセーバーまたは省電力機能が有効になっている可能性があります。次のいずれかの操作を行って、スクリーンセーバーを終了するか、スリープモードまたは休止モードから復帰してください。 - タッチパッドに触れます。 - キーボード上のいずれかのキーを押します。 - 電源ボタンを押します。 - **Fn+F2** を押して、LCD 画面の電源が切れていることを確認します。

パスワードの問題

パスワードを忘れてしまった。	• ユーザーパスワードを忘れた場合、Lenovo 認定のサービス代理店またはマーケティング代理店にコンピュータをお預けいただき、パスワードの変更をご依頼いただくことになります。 • HDD パスワードを忘れてしまった場合、Lenovo 認定のサービス代理店でパスワードのリセットおよびハードディスクからのデータの復元を行うことはできません。Lenovo 認定のサービス代理店またはマーケティング代理店にコンピュータをお預けいただき、ハードディスクドライブの交換をご依頼いただくことになります。その際は、購入を証明するものが必要です。また、部品やサービスが有料になる場合があります。

	• スーパーバイザパスワードを忘れてしまった場合、Lenovo 認定のサービス代理店でパスワードのリセットを行うことはできません。Lenovo 認定のサービス代理店またはマーケティング代理店にコンピュータをお預けいただき、システムボードの交換をご依頼いただくことになります。その際は、購入を証明するものが必要です。また、部品やサービスが有料になる場合があります。

スリープまたは休止の問題

コンピュータが突然スリープモードになる。	• プロセッサの温度が高くなりすぎると、コンピュータは自動的にスリープモードになり、コンピュータを冷却して、プロセッサと他の内部コンポーネントを保護します。スリープモードの設定をチェックしてください。
コンピュータが、起動時のセルフテスト (POST) の直後にスリープモードに入る。	• 次のことを確認してください。 - バッテリが充電されているか。 - 動作温度が、許容される範囲内にあるか。59 ページの「付録 B. ご使用とお手入れ」を参照してください。

メモ : バッテリが充電され、温度が範囲内にある場合は、コンピュータの修理を依頼してください。

バッテリ切れエラーというメッセージが表示され、コンピュータが即時にオフになる。	• バッテリ電源の残量が少なくなっています。コンピュータに AC アダプタを接続するか、フル充電したバッテリに交換してください。
コンピュータがスリープモードから復帰せず、動作しない。	• コンピュータがスリープモードから復帰しない場合、バッテリの消耗により、自動的に休止モードになった可能性があります。電源インジケータをチェックしてください。 • コンピュータがスリープモードの場合、コンピュータに AC アダプタを接続し、任意のキーまたは電源ボタンを押します。 • コンピュータが休止モードまたは電源オフ状態になっている場合、コンピュータに AC アダプタを接続し、電源ボタンボタンを押して、操作を再開してください。

メモ : それでもスリープモードから復帰しない場合、システムが応答しなくなったため、コンピュータの電源をオフにできません。コンピュータをリセットしてください。未保存のデータは失われる可能性があります。コンピュータをリセットするには、電源ボタンを 4 秒以上押し続けてください。それでもコンピュータをリセットできない場合は、AC アダプタとバッテリを取り外してください。

コンピュータ画面の問題

画面に何も表示されない。	• 次のことを実行してください。 - AC アダプタまたはバッテリを使用していて、バッテリのステータスインジケータがオンの場合は、**Fn** + ↑ キーを押して、画面を明るくします。 - 電源インジケータが点滅している場合は、電源ボタンを押してスリープモードを終了します。 - それでも問題が解決しない場合は、次の「画面が判読不能またはゆがんでいる」の解決策を実行してください。
画面が判読不能またはゆがんでいる。	• 次のことを確認してください。 - ディスプレイデバイスドライバが正しくインストールされているか。 - 画面の解像度と色品質が正しく設定されているか。 - モニタのタイプは正しいか。
画面に間違った文字が表示される。	• オペレーティングシステムやアプリケーションプログラムを正しくインストールしましたか。インストールと構成が正しい場合は、コンピュータの修理を依頼してください。

サウンドの問題

音量を上げても、スピーカーから音が出ない。	• 次のことを確認してください。 - ミュート機能がオフになっているか。 - ヘッドホン端子が使用されていないか。 - スピーカーが再生デバイスとして選択されているか。

バッテリの問題

バッテリ残量インジケータが空になる前にシャットダウンされる。 *- または -* バッテリステータスインジケータが空の表示をしていても、コンピュータが動作する。	• バッテリを放電してから、再充電してください。
フル充電したバッテリの動作時間が短い。	• 詳細については、第 2 章の「バッテリを取り扱う」を参照してください。
コンピュータがフル充電したバッテリで動作しない。	• バッテリの過電流保護装置が働いている可能性があります。コンピュータの電源を 1 分間オフにして保護装置をリセットし、もう一度電源をオンにしてください。
バッテリを充電できない。	• 詳細については、第 2 章の「バッテリを取り扱う」を参照してください。

ハードディスクドライブの問題

ハードディスクドライブが動作しない。	• **BIOS Setup Utility (BIOS セットアップユーティリティ)** の「**Boot (ブート)**」メニューで、ハードディスクドライブの「**Boot Order (起動順位)**」が正しく設定されていることを確認してください。

スタートアップの問題

Microsoft® Windows オペレーティングシステムが起動しない。	• OneKey Rescue システムを使用して問題を解決するか、問題を特定してください。OneKey Rescue システムについて詳しくは、34 ページの「第 4 章：OneKey Rescue システム」を参照してください。

OneKey Rescue システムの問題

バックアップを作成できない。	• 現在 Windows オペレーティングシステムが使用されていません。 • バックアップデータを保存するのに十分な空き容量がありません。システムパーティション（C ドライブ）のハードディスク空き容量を増やす必要があります。
システムパーティションを出荷時デフォルトに復元できませんでした。	• パーティションサイズや C ドライブ容量などのシステムパーティションが変更されています。

その他の問題

コンピュータが応答しない。	• コンピュータの電源を切るには、電源ボタンボタンを 4 秒以上押し続けてください。それでもコンピュータが応答しない場合は、AC アダプタとバッテリを取り外してください。 • 通信操作中、コンピュータがスリープモードに入ると、コンピュータがロックされることがあります。

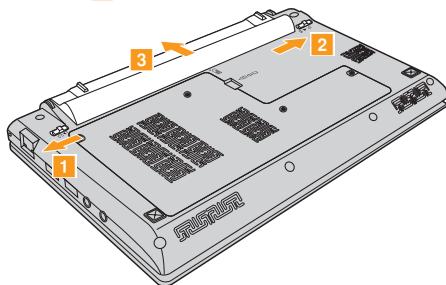
コンピュータが希望のデバイスから起動しない。	• **BIOS Setup Utility (BIOS セットアップユーティリティ)** の「**Boot (ブート)**」メニューを参照してください。必要なデバイスからコンピュータが起動するように、**BIOS Setup Utility (BIOS セットアップユーティリティ)** で「**Boot Order (起動順位)**」が設定されていることを確認してください。 • コンピュータを起動するデバイスが有効になっていることも確認してください。**BIOS Setup Utility (BIOS セットアップユーティリティ)** の「**Boot (ブート)**」メニューで、ハードディスクドライブの「**Boot Order (起動順位)**」にそのデバイスが含まれていることを確認してください。
接続した外付けデバイスが動作しない。	• コンピュータの電源がオンになっている間は、USB 以外の外付けデバイスケーブルの接続や切断を行わないでください。コンピュータが損傷するおそれがあります。 • 外付け USB 光ディスクドライブなど消費電力の多い外付けデバイスを使用する場合は、外付けデバイスの電源アダプタを使用してください。そうしないと、デバイスが認識されず、システムがシャットダウンすることがあります。

第 6 章：デバイスのアップグレードと交換

バッテリの交換

メモ：Lenovo 提供のバッテリのみを使用してください。他のバッテリを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。

■ バッテリを交換するには

1. コンピュータの電源を切るか、休止モードにします。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。
2. コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
3. 手動のバッテリラッチのロックを解除します 1。バネ付きバッテリラッチをロック解除の位置にして 2、矢印の方向にバッテリパックを取り外します 3。

❹ フル充電されたバッテリを取り付けます。

❺ 手動のバッテリラッチをロック位置にスライドさせます。

❻ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

メモリの交換

コンピュータのメモリスロットで、オプションで利用できる DDR2 (double data rate) SO-DIMM (small outline dual inline memory module) を交換することで、コンピュータのメモリ容量を増加することができます。SO-DIMM は、さまざまな容量のものがあります。

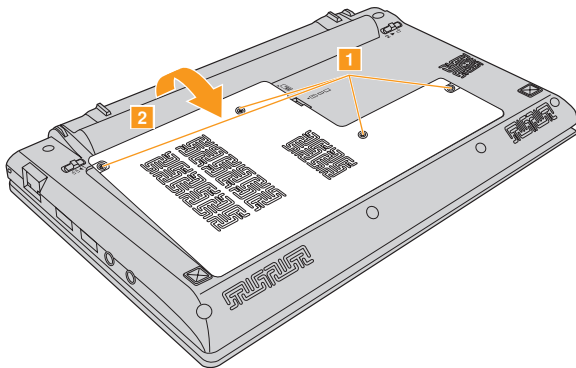
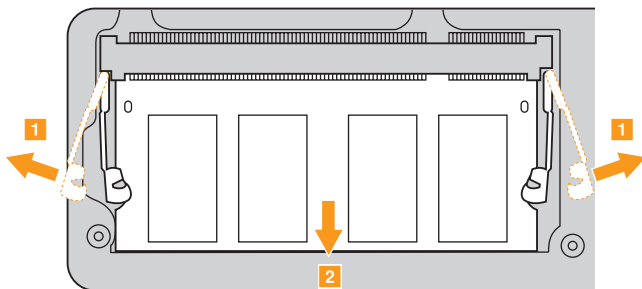
メモ： コンピュータでサポートされているメモリタイプのみを使用してください。誤ってオプションのメモリを取り付けたり、サポートされていないメモリタイプを取り付けると、コンピュータ起動時に警告音が鳴ります。

SO-DIMM を取り付けるには、以下の手順を実行してください。

1. 体の静電気を除去するために、金属テーブルや接地している金属物に触ります。静電気は、SO-DIMM を損傷する恐れがあります。SO-DIMM の接触端に触れないでください。
2. コンピュータの電源を切ります。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。
3. コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
4. バッテリパックを取り外します。

❺ ハードディスク /メモリ /Mini PCI Express Card スロットコンパートメントカバーの取り外し

a. コンパートメントカバーを固定しているネジを緩めます 1。

b. コンパートメントカバーを取り外します 2。

❻ ソケットの両端にあるラッチを同時に外側へ押し、SO-DIMM を取り外します。後で使用できるように、古い SO-DIMM を取っておきます。

❼ DIMM の刻み目のある側をソケットに挿入します。

カチッという音がして所定の位置に収まるまで、DIMM をしっかりと押します。DIMM がスロットにしっかりと固定され、簡単には動かないことを確認します。

❽ 取り付けクリップとそれに一致する間隙の位置を合わせて、コンパートメントカバーを取り付けます。

❾ バッテリを再度取り付けます。

❿ コンピュータを元に裏返し、AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

SO-DIMM が正しく取り付けられていることを確認するために、以下を行ってください。

❶ 電源を入れます。

❷ 起動時に F2 を押しておきます。**BIOS Setup Utility (BIOS セットアップユーティリティ)** の画面が表示されます。「**Installed Memory (設置メモリ)**」の項目に、コンピュータに設置されたメモリの総容量が表示されます。

次の表に、コンピュータに付属の CRU（お客様での取替え可能部品）の一覧、および交換手順についての参照先を示します。

	セットアップポスター	ユーザーガイド
AC アダプタ	O	
AC アダプタ用電源コード	O	
バッテリ	O	O
下部アクセスドア		O
メモリ		O

付録 A. ヘルプとサービスの利用方法

ヘルプ、サービス、または技術的な支援を必要とされるお客様や、Lenovo コンピュータに関する詳しい情報を必要とされるお客様のために、Lenovo はさまざまなサービスを用意しています。ここでは、Lenovo コンピュータに関する追加情報の入手先、コンピュータに問題が起きたときの対処方法、サービスが必要なときの連絡先を説明します。

Microsoft Service Pack は、Windows 製品アップデート用の最新ソフトウェアソースです。これらは、Web ダウンロード（接続料金がかかる場合があります）またはディスクから入手できます。詳細な情報とリンクについては、Microsoft Web サイト（http://www.microsoft.com）にアクセスしてください。Lenovo による初期インストール済み Windows 製品のサービスパックのインストールが必要な場合やインストールに関する質問がある場合は、Lenovo の技術支援をご利用いただけます。

Web でのヘルプの利用

WWW の Lenovo Web サイトには、Lenovo コンピュータおよびサポートに関する最新情報が掲載されています。Lenovo ホームページのアドレスは、http://consumersupport.lenovo.com です。

Lenovo IdeaPad コンピュータのサポート情報は、http://consumersupport.lenovo.com で検索できます。問題の解決方法、コンピュータの新しい使い方、Lenovo コンピュータをさらに使いやすくするオプションについて調べるには、この Web サイトをご覧ください。

カスタマーサポートセンターに電話をかける

お客様がご自身で問題を解決しようとした後に、やはりヘルプが必要となった場合、保証期間中であれば、カスタマーサポートセンターから電話によるヘルプを利用し、情報を入手できます。保証期間中は、次のサービスをご利用いただけます。

- 問題判別 : ハードウェア障害が発生しているかどうかを判断し、問題を解決するために必要な処置を決定できるように、トレーニングを受けた担当者がお客様を援助します。
- Lenovo ハードウェアの修理 : 問題が保証期間中の Lenovo ハードウェアによるものと判断された場合、トレーニングを受けたサービス担当者が必要に応じたサービスを提供します。

- 技術変更の管理 : 製品の販売後に、変更が必要になる場合があります。Lenovo または Lenovo ビジネスパートナーは、お客様のハードウェアに適用可能な技術変更 (EC) を行います。

以下の項目は保証の対象外です。

- Lenovo によって製造されていない部品や Lenovo 用に製造されていない部品、または保証対象外の部品の交換または使用
- ソフトウェアの問題の原因の識別
- インストールまたはアップグレード時における BIOS の構成
- デバイスドライバの変更、修正、またはアップグレード
- ネットワークオペレーティングシステム (NOS) のインストールおよび保守
- アプリケーションプログラムのインストールおよび保守

お使いの Lenovo ハードウェア製品が保障期間中であるか、いつ保証期限が切れるかを確認するには、http://consumersupport.lenovo.com を参照してください。

Lenovo ハードウェアの保証書で、Lenovo の保証条項の詳細をよくお読みください。保証サービスを受けるには、購入を証明する書類を必ず保管しておいてください。

電話中、技術支援担当者がコンピュータの問題の解決を一刻も早くお手伝いできるよう、できるだけコンピュータの近くにいてください。電話される前に、最新のドライバとシステムアップデートがダウンロードされていることを確認し、情報を記録したメモをお手元に用意してください。技術支援に電話されるときは、次の情報を用意しておいてください。

- マシン番号およびモデル
- コンピュータのシリアル番号と購入を証明する書類
- 問題の説明
- システムのハードウェアおよびソフトウェアの構成情報

メモ： カスタマーサポートセンターの電話番号と営業時間の最新リストについては、http://consumersupport.lenovo.com のサポート Web サイトで確認してください。お住まいの国または地域の番号が記載されていない場合は、Lenovo ビジネスパートナーまたは Lenovo の営業担当者にお尋ねください。

海外でのヘルプの利用

旅行にコンピュータを携帯したり、お使いの Lenovo マシン番号 (タイプ) が販売されている国にコンピュータを持ち込まれたりする場合、国際保証サービスを利用できる可能性があります。この場合、保証期間を通して保証サービスを受ける資格が自動的に付与されます。サービスは、保証サービスを行う許可を得たサービス提供業者が行います。

サービスの方式と手順は国によって異なり、国によって利用できないサービスもあります。一部の国のサービスセンターでは、特定のマシン番号の特定のモデルに対してサービスを提供できない場合もあります。サービス提供時に料金や制限が適用される国もあります。

お使いのコンピュータが国際保証サービスの対象かどうか、およびサービスを利用できる国のリストを確認するには、http://consumersupport.lenovo.com で検索できます。

Lenovo 保証サービスの連絡先電話番号

保証サービスの連絡先電話番号

保証サービス提供者の電話番号のリストは、www.lenovo.com/support/phone にあります。最新の保証サービスの電話番号については、Lenovo またはお住まいの国または地域のビジネスパートナーにお問い合わせください。

付録 B. ご使用とお手入れ

コンピュータの手入れ

コンピュータは、通常の作業環境では安全に機能するように設計されていますが、常識的に考えて扱う必要があります。次に、コンピュータを最大限に快適に使用するための重要なヒントを示します。

作業する場所と方法

- キーボードの上で食べたり喫煙したりしないでください。キーボードの中に落下した粒子が損傷の原因となる場合があります。
- ビニール袋による窒息の危険を避けるため、梱包材はお子様の手が届かないところに置いてください。
- コンピュータは、磁石、作動している携帯電話、電化製品、スピーカーなどから離して置いてください (13 cm (5 インチ) の範囲内)。
- コンピュータを極端な温度環境 (5 ℃ /41 ° F 以下、35 ℃ /95 ° F 以上) 下に置かないでください。
- ポータブルデスクトップファンや空気清浄機などの電化製品には、マイナスイオンを発するものがあります。コンピュータを、このような電化製品の近くに置いて長時間にわたってマイナスイオンにさらすと、静電気的に帯電されることがあります。この帯電は、キーボードに触れたときに手を通して放電されます。または、コンピュータの部品や、コンピュータに接続されているコネクタや I/O デバイスを通して放電されます。この種の静電放電 (ESD) は、人体や服からコンピュータへの放電とは対極的なものですが、同様にコンピュータの誤動作が生じるおそれがあります。

コンピュータは、静電気からの影響を最小限に留めるように設計、製造されています。しかしながら、静電気がある限度以上になると、ESD の危険が高まります。そのため、マイナスイオンを発する電化製品の近くでコンピュータを使用するときは、次の点に十分に注意してください。

- マイナスイオンを発する電化製品からの空気に、コンピュータを直接さらさないでください。
- このような電化製品からなるべく離れた場所にコンピュータや周辺機器を保管してください。
- できる限り、コンピュータを接地して安全な静電放電が行われるようにしてください。

■ 静電気に対する注意

オプションまたは CRU を取り扱うか、コンピュータ内部の作業を行うときは、静電気による損傷を避けるために以下の予防措置を講じてください。

- 動作を制限する。動くと、周囲に静電気が蓄積されることがあります。
- コンポーネントは常に注意して取り扱う。アダプタ、メモリモジュール、およびその他の回路ボードを取り扱うときは、端を持ってください。剥き出しになった回路には決して手を触れないでください。
- 他の人がコンポーネントに触れないようにする。

- 静電気に弱いオプションまたは CRU を取り付ける際には、部品が入っている静電気防止パッケージを、コンピュータの金属の拡張スロットカバー、またはその他の塗装されていない金属面に 2 秒間以上接触させる。これによって、パッケージや人体の静電気を放電することができます。
- 可能であれば、静電気に弱い部品は、静電気防止パッケージから取り出したら、下に置かずに取り付ける。これができない場合は、静電気防止パッケージを平らな場所に置き、その上に部品を置くようにしてください。
- コンピュータのカバーやその他の金属面の上に部品を置かないようにする。

■ コンピュータをやさしく取り扱う

- ディスプレイとキーボードの間や、キーボードの下に、物 (紙を含みます) を置かないようにしてください。
- コンピュータ、ディスプレイ、外部デバイスに対し、重い物を落としたり、ぶつけたり、載せたりしないでください。また引っかく、変形させる、打つ、揺らす、押す、なども行わないでください。
- ディスプレイを 130 ° 以上回転させないでください。

コンピュータを適切に持ち運ぶ

- コンピュータを移動するときは、必ず、事前にすべてのメディアを取り外し、接続しているデバイスの電源を切断して、コードやケーブルを外してください。
- 移動する前に、コンピュータをスリープモードか休止モードにするか、電源を切断してください。これにより、ハードディスクドライブの損傷やデータの損失を防ぐことができます。
- ディスプレイを開いた状態でコンピュータを持ち上げるときは、コンピュータの底部を持ってください。ディスプレイを持ってコンピュータを持ち上げないようにしてください。
- 十分なクッション機能と保護機能を提供する、良質な携帯用ケースを使用してください。荷物をたくさん詰め込んだスーツケースやバッグにコンピュータを入れないようにしてください。

屋外での使用

- コンピュータを屋外に持ち出すときには、事前に、重要なデータのバックアップを取ってください。
- バッテリがフル充電されていることを確認してください。
- 電源を切断し、LCD をきちんと閉めたことを確認してください。
- コンピュータを車の中に置いたままにするときは、ばらばらにならないように後部座席に置いてください。
- コンピュータと共に、AC アダプタと電源コードを持ち運んでください。

記憶メディアとドライブを適切に扱う

- コンピュータに光ドライブが付属している場合、ディスクの表面やトレイのレンズに触れないでください。
- CD や DVD が光ドライブ中央にあるピボットに収まってから (カチッと音がしてから) トレイを閉じてください。
- ハードディスクを取り付けるときは、ハードウェアに付属の説明書に従い、必要でない限り、デバイスに力をかけないようにしてください。

データの安全性

- 不明なファイルを削除したり、ご自分で作成したものでないファイルまたはディレクトリの名前を変更しないでください。そうしないと、コンピュータソフトウェアが作動しなくなる場合があります。
- ネットワークリソースにアクセスすると、コンピュータがウイルス、ハッカー、スパイウェア、およびその他の悪意ある活動の対象となりやすく、結果としてコンピュータ、ソフトウェア、またはデータが損傷するおそれがありますので、ご注意ください。
- ファイアウォール、ウイルス対策ソフトウェア、およびスパイウェア対策ソフトウェアによって十分な保護を確保し、これらのソフトウェアを最新の状態に保持するのは、お客様の責任において行ってください。

■ パスワードの設定

- パスワードを忘れないようにしてください。ハードディスクのスーパーバイザパスワードやユーザーパスワードを忘れた場合、認定のサービス代理店がパスワードをリセットすることはしません。システムボードまたはハードディスクドライブの交換が必要になることがあります。

■ その他の重要なヒント

- バッテリパックをごみ廃棄場で処分されるごみと一緒に捨てないでください。バッテリを廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則、およびお客様の会社の安全標準に従ってください。
- コンピュータに、イーサネットコネクタとモデムコネクタの両方が装備されていることがあります。その場合は、コネクタが損傷しないように、正しい方のコネクタに通信ケーブルを接続してください。
- Lenovo 製品を登録してください (次の Web ページを参照してください : http://consumersupport.lenovo.com)。登録していただくと、損失や盗難の際に、コンピュータがお手元に戻ってくるようにお手伝いできます。また、Lenovo から、技術情報やアップグレードに関するお知らせをお送りいたします。
- コンピュータの分解や修理は、認定された Lenovo 修理技術員に依頼してください。
- ディスプレイを開いたまま、または閉じたままの状態で維持するために、ラッチを改造したりテープで留めたりしないでください。

- AC アダプタを差し込んだ状態でコンピュータをひっくり返したりしないでしてください。アダプタプラグが破損することがあります。
- デバイスを交換するときには、コンピュータの電源を切断してください。または、デバイスがウォームスワップまたはホットスワップの状態であることを確認してください。
- 次のデバイスを取り付ける前に、金属面や接地した金属に触ってください。身体にある静電気が軽減されます。静電気によってデバイスが損傷することがあります。
  - ExpressCard
  - メモリカード (SD カード、メモリスティック、マルチメディアカード、メモリスティック PRO カードなど)
  - メモリモジュール
- SD カードなどのフラッシュメディアカードとの間でデータを転送するときは、転送が完了するまで、コンピュータをスリープモードまたは休止モードにしないでください。これらのモードにすると、データが損傷することがあります。

ユーザー補助と快適性

人間工学的な情報

仮想オフィスで仕事をすることは、頻繁に変わる環境に適応することが言外に含まれることがあります。いくつかの単純なルールに従うことで、物事を簡単にし、コンピュータから最大の恩恵を得ることができるようになります。たとえば適切な照明や座り方などの、基本的なことに注意すると、パフォーマンスを改善し、より快適に過ごすことができます。

メモ：ここに挙げる例では、従来型の設定で作業する人を取り上げています。従来型でない、形式張らずに作業する場合でも、ここで示すヒントの多くは役に立ちます。良い習慣をつけると、それは効果となって表れます。

■ 旅行のときは

移動中または形式張らずにコンピュータを使用する場合の、人間工学的にみて最適な姿勢について説明することは難しいかもしれませんが、形式にかかわらず、ここで挙げた、できるだけ多くのヒントを試してみてください。たとえば、正しい姿勢で座り、十分な照明の下で作業をすると、快適さとパフォーマンスについて期待するレベルを維持するのに役立ちます。

■ 視力に関する問題

コンピュータのディスプレイ画面は、最高水準を満たすように設計されており、明瞭かつ鮮明なイメージや、大型で輝度の高いディスプレイを提供し、見やすくなっています。眼にも優しく設計されています。当然ながら、長い時間、集中して眼を使うと疲れます。眼の疲れや視覚的な不快感を感じた場合は、視力の専門医に相談してください。

メンテナンス

コンピュータを所有するうえで、メンテナンスを行うことは重要です。適切に手入れすると、よくある問題を避けることができます。次に、コンピュータを順調に動作させるのに役立つ情報を提供します。

メンテナンスに関する一般的なヒント

1. ときどき、ハードディスクドライブの容量を確認してください。ハードディスクドライブがいっぱいになり過ぎると、Windows® の動作速度が低下し、問題が生じることがあります。
2. 定期的にごみ箱を空にします。
3. ハードディスクドライブで定期的に Diskeeper Lite または Microsoft 社のディスクデフラグツールを使用して、データのシークタイムや読み取り時間を改善します。

- ディスクの空き領域を増やすには、使用しないアプリケーションプログラムをアンインストールします。
- 電子メールのクライアントプログラムから、受信トレイ、送信済み、ごみ箱フォルダを空にします。
- 少なくとも週に 1 回、データのバックアップを行うようにします。重要なデータがある場合は、日次バックアップを行うことをお勧めします。Lenovo には、コンピュータで利用できるバックアップオプションが数多く用意されています。CD-RW ドライブおよび CD-RW/DVD ドライ

ブは、大部分のコンピュータで利用でき、簡単にインストールできます。

- システムリストアを使用するか、スケジュールを設定して、定期的にシステムのスナップショットを撮ります。

メモ：新規ドライバのインストール、ソフトウェアの更新、または新規ソフトウェアのインストールを行うときは、必ず、事前に、システムのスナップショットを撮ってください。

- 必要に応じて、デバイスドライバと BIOS を更新します。
- http://consumersupport.lenovo.com でマシンのプロファイルを登録し、現在のドライバとリビジョンが最新の状態になるようにします。
- その他の Lenovo 以外のハードウェアについて、デバイスドライバを最新の状態に保ちます。デバイスドライバを更新する前に、互換性や既知の問題について、リリースノートを読むことをお勧めします。
- 記録を保管します。記録する内容には、ハードウェアやソフトウェアの主要な変更、ドライバの更新、発生した問題とその解決方法について含めることをお勧めします。
- OneKey Rescue システムでリカバリー操作を実行する必要がある場合は、34 ページの「第 4 章：OneKey Rescue システム」を参照してください。
- 必要であれば、お住まいの国のカスタマーサポートセンターを Web サイト http://consumersupport.lenovo.com で検索できます。
  カスタマーサポートセンターに電話を掛けるときは、マシンのタイプ、モデル、シリアル番号を用意し、コンピュータが近くにあるようにして

ください。また、コンピュータにエラーコードが表示される場合は、エラー画面を保存するか、メッセージを書き留めておくと参考になります。

■ コンピュータカバーのクリーニング

ときどき、コンピュータを次のようにクリーニングします。

1. 低刺激の台所用洗剤 (研磨剤や、酸やアルカリなどの強い薬品を含まないもの) の混合液体を用意します。水 5: 洗剤 1 の割合で混ぜ合わせます。
2. 希釈した洗剤をスポンジに含ませます。
3. スポンジを絞って余分な水分を取り除きます。
4. スポンジを円を描くように動かしてカバーをふき取ります。余分な水分が滴り落ちないように気を付けてください。
5. 表面を拭いて、洗剤をふき取ります。
6. スポンジを流水で洗います。
7. きれいなスポンジでカバーをふき取ります。
8. 乾いた柔らかい布を使用して、もう一度表面をふき取ります。
9. 表面が完全に乾くのを待ってから、コンピュータの表面から布の繊維を取り除きます。

メモ : コンピュータのクリーニングを行う前に、コンピュータをシャットダウンし、電源コードを外してください。

■ コンピュータキーボードのクリーニング

❶ 摩擦用イソプロピルアルコールを、ほこりの付いていない柔らかい布に含ませます。

❷ キートップの表面を、この布でふき取ります。キーは 1 つずつふき取ります。一度に複数のキーをふき取ると、隣接するキーに布が引っかかってキーが損傷することがあります。キーの上や、キーの間に、水分が滴り落ちないように気を付けてください。

❸ 乾かします。

❹ キーの下にあるごみやほこりを取り除くのに、ブラシ付き送風機や、ヘアドライヤの冷気を使用できます。

メモ：ディスプレイやキーボードにクリーナーを直接吹き付けることはしないでください。

■ コンピュータディスプレイのクリーニング

❶ 乾いた柔らかい布を使用して、ディスプレイをやさしくふき取ります。ディスプレイに引っ掻いたような跡がある場合は、カバーを外側から押したときにキーボードが当たってついた汚れであることが考えられます。

❷ 乾いた柔らかい布を使用して、その汚れをやさしくふき取ります。

❸ 汚れが落ちない場合は、水、または水とイソプロピルアルコールを 1 対 1 の割合で混ぜ合わせた液体 (不純物を含まないもの) で柔らかい布を湿らせます。

❹ できる限り強く絞ります。

❺ もう一度、ディスプレイをふき取ります。コンピュータに水分が滴り落ちないように気を付けてください。

❻ ディスプレイが乾くのを待って、閉じます。

付録 C. Lenovo 保証規定

この「Lenovo 保証規定」は、お客様が再販売の目的でなく自己使用の目的で購入する Lenovo ブランドのハードウェア製品にのみ適用されます。

他の言語版の「Lenovo 保証規定」は、www.lenovo.com/warranty でご利用いただけます。

■ 本保証の適用対象

Lenovo は、お買い求めいただいた各ハードウェア製品が保証期間中の通常の使用のもとで良好に稼働することを保証します。製品の保証期間は、Lenovo が書面により別途規定・通知する以外は、お客様の領収書に指定された日付から開始します。製品に適用される保証期間および保証サービスの種類は、下記の「**保証情報**」で指定されています。

本保証は、お客様に提供される保証のすべてを規定したもので、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任または保証条件に代わるものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。この場合の保証も、法律の定める範囲のみに適用され、保証期間内に限定されます。当該保証期間終了後は、いかなる保証も適用されません。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証の適用期間の制限が禁じられている場合、強行規定の制限を受けるものとします。

保証サービスの利用方法

製品が保証期間中に仕様どおりの良好な稼働状態でなくなった場合には、Lenovo または認定サービス提供者に連絡して保証サービスを受けることができます。これらを総称して「サービス提供者」といいます。サービス提供者とその電話番号のリストは、www.lenovo.com/support/phone にあります。

保証サービスは、すべての地域で利用可能であるとは限りません。地域ごとに異なる場合があります。サービス提供者の通常のサービス地域以外では料金がかかる場合があります。地域に固有の情報については、お近くのサービス提供者にお問い合わせください。

問題を解決するためにサービス提供者が行うこと

サービス提供者にサービスを依頼する場合は、指定された問題の判別と解決の手順に従ってください。

サービス提供者は、電話、電子メール、または Web サイトを通じた対応により、問題の診断と解決を試みます。サービス提供者から、所定のソフトウェア更新をダウンロードし、インストールするように指示される場合があります。

問題によっては、お客様自身で導入する交換用部品を使用して解決できるものがあります。このような部品は、「お客様での取替え可能部品」または「CRU」と言います。

電話または Web サイトを通じた対応もしくはソフトウェアの更新、または CRU を導入しても問題を解決できない場合には、サービス提供者は、「**保証情報**」で製品に対して指定された保証サービスの種類に基づきサービスを手配します。

サービス提供者が、製品を修理できないと判断する場合は、少なくとも機能的に同等の製品と交換します。

サービス提供者が製品を修理もしくは交換できないと判断する場合は、お客様は、この製品を購入元または Lenovo に返却することにより、支払済代金の返金を受けることができます。

■ 製品または部品の交換

保証サービスが製品または部品の交換を伴う場合、取り外された旧部品または製品は Lenovo の所有とし、取り付けられた交換部品または製品はお客様の所有となります。変更されていない Lenovo 製品および部品のみ、交換の対象となります。Lenovo 提供の交換部品または製品は新品でない場合もありますが、良好に稼動し、少なくとも交換された元の部品または製品と機能的に同等のものとします。交換された部品または製品は、元の製品に残っている保証期間に応じて保証されます。

サービス提供者が製品または部品の交換を行う前に、お客様は次の各項に同意するものとします。

1. 保証が適用されないすべての機構、部品、オプション、改造物、付加物を取り外すこと。
2. 製品または部品に交換を妨げる担保等の法的な制約がないことを保証すること。
3. お客様の所有に属さない製品または部品に、サービス提供者がサービスを提供することについて、製品の所有者から承諾を得ること。

お客様のその他の責任

サービスを受ける前に、お客様は次の各項に同意するものとします。

1. サービス提供者が指定するサービス要求の手順に従うこと。
2. 製品に含まれるすべてのプログラムおよびデータを安全に保管すること。
3. サービス提供者にすべてのシステムキーまたはパスワードを提供し、サービス提供者がサービスを行うため適時かつ安全に作業を行うことができるようにすること。
4. 個人を特定する、または特定し得るすべての情報 (「個人データ」) が製品から削除されていること、または削除しなかった残りの個人データについて、適用されるいかなる法律をも遵守していることを確認すること。

個人情報の使用

お客様が本保証に基づいてサービスを受ける場合、Lenovo は、お客様の保証サービスおよび連絡先情報 (名前、電話番号、住所、電子メールアドレスなど) に関する情報を保管、使用、および処理します。Lenovo はこの情報を使用して、本保証に基づくサービスを実行し、お客様と Lenovo とのビジネス上の関係を改善します。保証サービスに関するお客様の満足度調査、または製品のリコールまたは安全上の問題の通知のために、Lenovo からお客様にご連絡させていただく場合があります。これらの目的の実現において、Lenovo が事業を展開する任意の国にお客様の情報を

転送し、Lenovo を代表する法人または個人に提供する場合があります。法律で規定されている場合も、情報を開示することがあります。

本保証の適用除外

本保証は、以下のものには適用されません。

- 製品の実行が中断しないこと、もしくはその実行に誤りがないこと
- データの喪失、または損傷
- すべてのソフトウェアプログラム (製品に付属していたか、後に導入されたかは関係ありません)
- 誤用、事故、変更、自然災害、電源の過電流、Lenovo 所定の設備条件および稼動環境に合致しない環境、またはお客様によってなされた不適切な保守から生じる故障または損傷
- 認定されていないサービス提供者によって引き起こされた損傷
- サードパーティ製品に起因する故障または損傷 (お客様のご要望に応じて Lenovo 製品に組み込まれたサードパーティ製品を含みます)
- 技術的またはその他のサポート (たとえば、使用方法、製品のセットアップや導入に関する問い合わせに対する回答など)

製品または部品の ID ラベルが変更もしくは取り外された製品についての保証は無効となります。

■ 責任の制限

お客様の製品が以下に当てはまる場合のみ、Lenovo の責任とします。1）サービス提供者の占有下にあるとき、または 2）サービス提供者の責任で輸送中のときに、製品の紛失、破損が生じた場合。

Lenovo とサービス提供者はいずれも、製品に含まれる機密データ、専有データまたは個人データを含むお客様のデータについては責任を負いません。お客様は、製品を保守または返却する前に、これらの情報を製品から削除するか、バックアップを取ってください。

Lenovo の責に帰すべき事由に基づく損害に対して、お客様が Lenovo に救済を求める状況が発生する場合があります。お客様が Lenovo の責に帰すべき事由 (契約不履行、過失、不実表示または不法行為等を含みます) に基づく損害に対して救済を求める場合、Lenovo の賠償責任は、請求の原因を問わず、お客様に現実に発生した通常かつ直接の損害に対し、製品の支払済みの総額を限度額とする金銭賠償責任に限られます。上記の制限は、法的に Lenovo の責に帰する身体 (生命を含みます) または有体物に対する賠償責任には適用されません。

この責任の制限は、Lenovo に製品を提供したサプライヤ、ビジネスパートナーおよびサービス提供者にも適用されるものとします。お客様は、Lenovo、サプライヤ、ビジネスパートナーおよびサービス提供者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。

いかなる場合においても、LENOVO、LENOVO のサプライヤ、ビジネスパートナーおよびサービス提供者は、その予見の有無を問わず発生した以下のものについては賠償責任を負いません。1）第三者からの賠償請求に基づく損害、2）データの喪失、または損傷、3）特別損害、付随的損害、間接損害または派生的損害（利益損失、ビジネス上の収益、信用または見込み節約額を含む）。国または地域によっては、法律の強行規定により、上記の責任の制限が適用されない場合があります。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証の適用期間の制限が禁じられている場合、強行規定の制限を受けるものとします。

■ 紛争の解決

お客様が製品を**カンボジア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、またはスリランカ**で購入した場合、本保証に起因する、あるいは本保証に関連した紛争は、シンガポールにおける仲裁により最終的に解決され、本保証は、法律の矛盾に関する場合を除き、シンガポールの法律に従って規律、解釈、実施されるものとします。お客様が製品を**インド**で購入した場合、本保証に起因する、あるいは本保証に関連した紛争は、インド共和国バンガロールにおける仲裁により最終的に解決されるものとします。シンガポールにおける仲裁は、紛争発生時に有効な Singapore International Arbitration Center (SIAC) の規則に従って行われるものとします。インドにおける仲裁は、紛争発生時に有効なインドの法律に従って行われるものとします。仲裁の裁定は最終的なものであり、異議申し立てなく当事者双方に対する拘束力を持つことになります。そして、仲裁の裁定は書面にされ、事実認定と法律の結論とを記述します。すべての仲裁手続きは、提示されたすべての文書を含め、英語で執り行われるものとします。仲裁手続

きにおいて、本保証書の英語版の効力は、他の言語版の保証書よりも優先されます。

その他の権利

以上の保証は、お客様に一定の法的権利を与えておりますが、国または地域によって異なる場合があります。お客様は、適用される法律または LENOVO との書面による合意に基づいて、その他の権利を有する場合があります。本保証は、消費財の販売を統制する適用国内法の定めによるお客様の権利を変更するものではありません。

欧州経済地域 (EEA)

EEA のお客様は、Lenovo の以下のアドレスに連絡を取ることができます。EMEA Service Organisation, Lenovo (International) B.V., Floor 2, Einsteinova 21, 851 01, Bratislava, Slovakia. EEA 諸国で購入された Lenovo ハードウェア製品に対する本保証に基づくサービスは、Lenovo が製品を発表し販売する EEA 諸国で受けることができます。

保証情報

製品またはマシンのタイプ	購入した国または地域	保証期間	保証サービスの種類
ノートブック : 20039, 647	韓国	部品および保守作業 ー 1 年 バッテリパック - 1 年	3, 4
	インド、中国（香港特別自治区）、中国（マカオ特別自治区）		1, 4
	インドネシア、マレーシア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、南アフリカ、フランス、オーストリア、ベルギー、クロアチア、デンマーク、エジプト、フィンランド、ドイツ、ギリシャ、イスラエル、アイルランド、イタリア、リトアニア、ラトビア、キプロス、スロベニア、エストニア、ルクセンブルク、アイスランド、オランダ、ノルウェー、ルーマニア、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、サウジアラビア、UAE		
	オーストラリア、ニュージーランド、日本		1, 3
	アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、コロンビア、ペルー、ベネズエラ、ボリビア、ウルグアイ、チリ、パラグアイ、エクアドル	部品および保守作業 ー 1 年間保証 * バッテリ パック - 1 年	1, 4
	台湾、ロシア、ウクライナ、カザフスタン共和国、スリランカ	部品および保守作業 ー 1 年 バッテリ パック - 1 年	4
	ポーランド、トルコ、チェコ共和国、ハンガリー、スロバキア、ブルガリア	部品および保守作業 ー 2 年 バッテリ パック - 1 年	1, 4

*** 一部コンポーネント対象外 電源アダプタ、キーボード、プラスチックおよびヒンジは 90 日間保証。**

必要に応じて、サービス提供者は、ご使用の製品に指定された保証サービスの種類および利用可能なサービスに応じて、修理または交換サービスを提供します。サービスのご提供日時は、お客様のお問い合わせの時間、および部品の在庫状況などによって異なります。

■ 保証サービスの種類

❶ お客様での取替え可能部品 (CRU: Customer Replaceable Unit) サービス

CRU サービスでは、サービス提供者は、お客様がご自身で導入できるように CRU を出荷します。CRU についての情報および交換手順のご案内は、製品と一緒に出荷されます。また、お客様はこれらをいつでも Lenovo に要求し、入手することができます。お客様ご自身で容易に導入していただける CRU は「セルフサービス CRU」と呼ばれます。対して、「オプションサービスの CRU」は多少のスキルとツールを要することがあります。セルフサービス CRU の導入は、お客様の責任において行ってください。対象の製品に関して指定された保証サービスの種類に基づき、サービス提供者に オプション サービスの CRU の導入を要請することもできます。オプション サービスの提供 (有償) を利用して、セルフサービス CRU の導入を Lenovo にご依頼いただくことも可能です。CRU の一覧、およびその詳細については、製品に同梱されているマニュアルまたは www.lenovo.com/CRUs を参照してください。故障した CRU の返却要件は、必要に応じて、交換用 CRU に同梱される資料に指定するものとします。返却が必要な場合、1) 返却の指示、送料前払いの返却用出荷ラベル、および返送用梱包材を交換用 CRU と共に送付します。また、2) 交換用 CRU の受領から 30 日以内に、故障した CRU をお客様が返却しない場合、

サービス提供者は交換用 CRU の代金を請求させていただくことがあります。

❷ オンサイトサービス

オンサイトサービスでは、サービス提供者がお客様の製品設置場所で製品の修理または交換を行います。お客様は、Lenovo 製品の分解および再組み立てを行うことができる適切な作業場を提供する必要があります。製品によっては、修理のために、サービス提供者が製品を指定されたサービスセンターに送付する必要が生じる場合があります。

❸ 宅配便サービス

宅配便サービスでは、製品は、サービス提供者が手配する輸送方法により、指定のサービスセンターで修理または交換されます。製品の接続を外すのは、お客様の責任で行います。指定されたサービスセンターにお客様が製品を返送するための輸送用コンテナが提供されます。宅配便業者が製品を回収し、指定されたサービスセンターに配送します。修理または交換後、サービスセンターは、お客様に製品を返送する手配をします。

❹ 持ち込みまたは郵送サービス

持ち込みまたは郵送サービスでは、製品は、お客様が手配する配送方法により、指定されたサービスセンターで修理または交換されます。お客様は、サービス提供者が指定する方法で (別途定める場合を除き、お客様による送料前払いで)、適切に梱包された製品を、指定された場所に配送または郵送します。製品の修理または交換後、お客様が回収できるようにします。製品が回収されない場合、サービス提供者は、適当と考える方法で

製品を廃棄する場合があります。郵送サービスの場合、別途サービス提供者が定める場合を除き、Lenovo の費用負担で製品をお客様に返送します。

❺ 製品交換サービス

製品交換サービスでは、お客様の製品設置場所に交換製品を送付します。導入および操作の検証については、お客様の責任において行ってください。交換された製品は、故障した製品と引き換えにお客様の所有となります。故障した製品は、Lenovo の所有となります。故障した製品は、交換用製品の配送に使用された発送用ダンボールに梱包のうえ、Lenovo 宛に返送してください。運送料は、往復ともに Lenovo が負担します。交換用製品を受け取ったときのダンボールの使用法を誤った場合、配送中に製品に生じた損害の責任はお客様が負うことになることがあります。交換用製品の受領から 30 日以内に、故障した製品を Lenovo が受け取らない場合、交換用製品の代金を請求させていただくことがあります。

付録 D. お客様での取替え可能部品 (CRU)

お客様での取替え可能部品（CRU）とは、お客様にアップグレードや交換を行っていただくことができるコンピュータ部品のことです。CRU には*内蔵*と*外付け*の 2 種類があります。外付け CRU は取り付けが簡単です。内蔵 CRU は多少のスキルが求められ、スクリュードライバなどの道具が必要になることがあります。内蔵 CRU も外付け CRU もお客様が安全に取り外すことができます。

外付け CRU の交換についてはすべて、お客様の責任において行ってください。内蔵 CRU は、お客様ご自身で取り外しと取り付けの作業を行っていただくことができます。保証期間中であれば Lenovo サービス技術員が担当させていただくことも可能です。

コンピュータには次の外付け CRU が付属しています。

- **外付け CRU（ プラグ接続可能）：** これらの CRU はコンピュータからプラグを抜きます。この種類の CRU の例として、AC アダプタや電源コードが挙げられます。
- **ラッチ付きの外付け CRU：** これらの CRU には、部品の取り外しや交換ができるようにラッチが付いています。この種類の CRU の例として、ノートブックのメインバッテリ、光ディスクドライブ、ハードディスクドライブ、追加バッテリが挙げられます。

コンピュータには次の内蔵 CRU が搭載されています。

- **内蔵 CRU（ アクセスパネル背面部）：** これらの CRU はコンピュータ内部で分離されている部品で、アクセスパネルで封じられています。アクセスパネルは、一般に、1 ～ 2 個のネジで固定されています。アクセスパネルを外すと、一部の CRU を確認できます。この種類の CRU として、メモリモジュール、ハードディスクドライブが挙げられます。
- **内蔵 CRU（ 製品内部）：** これらの CRU は、コンピュータの外部ケースを開かなければ見えません。この種類の CRU の例として、PCI Express ミニカード、内蔵キーボードが挙げられます。

付録 E: 特記事項

特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品やサービスについては、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
注意 : Lenovo Director of Licensing

Lenovo は本書を「現状のまま」で提供し、明示または黙示を問わず、特定目的への非侵害、商品性、または適合性を含むがそれに限られない、いかなる保証も行わないものとします。国または地域によっては、法律

の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書におけるいかなる記述も、Lenovo あるいは第三者の知的所有権に基づく明示または黙示の使用許諾と補償を意味するものではありません。本書に記載されるすべての情報は、特定の環境において得られたものであり、例として提示されます。他の稼働環境では、結果が異なる場合があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンスデータも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる

可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性がありますが、その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

コンピュータに付属しているすべてのマニュアルに記載されているソフトウェアインターフェースやハードウェア構成は、お客様が購入した実際のコンピュータの構成に一致しないことがあります。

■ 輸出区分に関する注意事項

本製品は、米国輸出規制（ EAR）による規制対象であり 、輸出区分管理番号（ECCN）は 4A994.b です。EAR E1 の国リストで輸出入が禁止されている国を除き、すべての国に再輸出することができます。

ENERGY STAR モデル情報

ENERGY STAR® は米国環境保護庁 (U.S. Environmental Protection Agency) と米国エネルギー省 (U.S. Department of Energy) の共同プログラムで、エネルギー効率の高い製品や技術を通して、金銭的な節約と環境保護の実現を目的とするものです。

Lenovo® は誇りを持って、ENERGY STAR の基準を満たした製品をお客様にご提供いたします。次に挙げる Lenovo マシンモデルで ENERGY STAR のマークが付いているものは、ENERGY STAR 5.0 プログラムの要件に準拠するように設計され、テストされた製品です。

- 20039
- 647

ENERGY STAR 準拠の製品を使用し、電源管理機能を利用することで、電力消費量を低減することができます。電力消費量の低減は、貯蓄、きれいな環境作り、温室効果ガス排出の削減に貢献します。

ENERGY STAR の詳細については、以下の Web サイトを参照してください :
http://www.energystar.gov。

Lenovo は、日常的な活動にエネルギーの有効利用を取り入れることをお勧めします。この目標を達成できるように、Lenovo は、一定の時間にわたってコンピュータが使用されていないときは、次のように電源管理機能が作動するように事前設定しています。

表 1. ENERGY STAR 電源管理機能 (オペレーティングシステム別)

Windows® 7
電力計画：Energy Star • ディスプレイの電源切断： 10 分後 • スリープモードへの移行： 25 分後 • 高度な電源管理設定 : -ハードディスクの電源切断： 20 分後 -休止：1 時間後

スリープモードからコンピュータをウェイクアップするには、キーボードでいずれかのキーを押します。これらの設定の詳細については、Windows の「ヘルプとサポート」を参照してください。

無線関連の情報

無線相互運用性

無線 LAN PCI Express Mini カードは、DSSS (Direct Sequence Spread Spectrum)、CCK (Complementary Code Keying)、OFDM (Orthogonal Frequency Division Multiplexing) の各無線技術に基づく無線 LAN 製品と相互運用可能なように設計されており、以下の規格に準拠しています。

- IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers) によって策定され承認された、無線 LAN に関する IEEE 802.11a/b/g/n 規格。
- Wi-Fi Alliance によって規定された、Wireless Fidelity (WiFi) 認定。

Bluetooth ドーターカードは、*Bluetooth* SIG によって規定された *Bluetooth* Specification 2.1 + EDR に準拠する、あらゆる Bluetooth 製品と相互運用可能なように設計されています。*Bluetooth* ドーターカードでは以下のプロファイルがサポートされています。

- Generic Access
- Service Discovery
- Serial Port
- Dial-up Networking
- FAX
- LAN Access using PPP
- Personal Area Network

- Generic Object Exchange
- Generic Object Push
- File Transfer
- Synchronization
- Audio Gateway
- Headset
- Printer
- Human Interface Devices (Keyboard/Mouse)
- Basic Image
- Handsfree
- AV

■ 使用環境と人体への影響

無線 LAN PCI Express Mini カードと *Bluetooth* ドーターカードは、他の無線機器と同様に無線周波電磁エネルギーを放出します。しかし、放出されるエネルギーのレベルは、たとえば携帯電話などの無線機器によって放出される電磁エネルギーよりもはるかに小さいものです。

無線 LAN PCI Express Mini カードと *Bluetooth* ドーターカードは、無線周波の安全性規格準や勧告に記載されているガイドラインの範囲内で動作するため、Lenovo は、内蔵の無線カードが家庭で安全にご使用いただけると考えております。これらの規格と勧告には、科学団体の共通見解

と、広範な研究文献を絶えず調査および分析している科学者の委員会による審議の結果が反映されています。

状況や環境によっては、無線 LAN PCI Express Mini カードまたは *Bluetooth* ドーターカードの利用が、建物の所有者または組織の責任者によって制限されることがあります。たとえば以下のような状況が考えられます。

- 飛行機の搭乗中または病院内での内蔵無線カードの使用。
- 他の機器やサービスに対して、有害な干渉を与える危険があると考えられるその他の環境。

特定の組織 (空港や病院など) での無線機器の使用に関して適用されるポリシーが不明な場合は、コンピュータの電源を投入する前に、無線 LAN PCI Express Mini カードまたは *Bluetooth* ドーターカードの使用許可を得ることをお勧めします。

■ モバイルブロードバンドに関連する安全情報

❶ 可燃性の高いエリア（例：ガソリンスタンド）や爆破物の近くでモバイルブロードバンド機能を使用しないでください。滅多にないことですが、モバイルブロードバンドは、他の携帯電話ネットワークデバイスと同様、火花を発生することがあります。

❷ 雷雨の際は、戸外でモバイルブロードバンド機能を使用しないでください。

❸ 多くの航空会社では、搭乗中、特に離陸着陸時にモバイルデバイスの使用を禁止しています。コンピュータ内蔵のモバイルブロードバンドモジュールは低電力無線トランシーバです。これがオンになっていると、断続的に無線周波エネルギーを受信し伝送するので、航空機の通信やナビゲーションシステムの動作に干渉を生じる恐れがあります。モバイルブロードバンドの使用については、航空会社の規則または規制を参照してください。特に許可を得ている場合を除き、コンピュータのモバイルブロードバンド機能を有効にしないでください。

❹ コンピュータを病院で使用する場合は、制限事項に従ってください。病院内の機器には高度な機能を持ち、電磁干渉を受けやすい機器があります。許可を得ないで医療機器の近くでモバイルブロードバンド機能を有効にしないでください。

❺ モバイルブロードバンド通信は、体内に植え込まれた心臓ペースメーカーやその他植え込み式医療機器の動作に影響を及ぼすことがあります。心臓ペースメーカーを植え込んでいる患者は、このコンピュータのモバイルブロードバンド機能が植え込まれた機器の誤動作を引き起こす可能性があることをよく知っておく必要があります。干渉が生じているかもしれないと思う場合は、直ちにコンピュータの無線を無効にし、医者に問い合わせてください。

❻ コンピュータ内蔵のモバイルブロードバンドモジュールは、ボイスコールをサポートしていないので、重要な通信のために使用することはできません。したがって、重要な通信ではこのデバイスに依存しないでください。

TV チューナー情報

TV チューナーオプションを搭載している製品

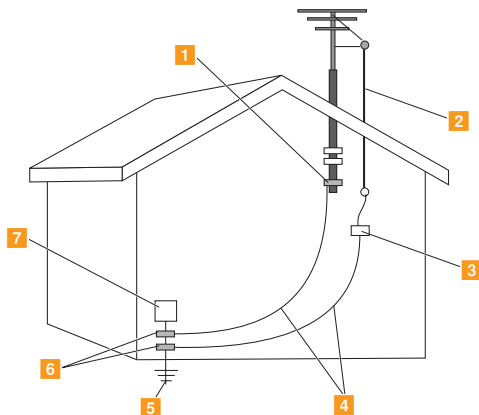
以下の注意事項は、屋外アンテナやケーブル /CATV システム、またはその両方に接続し、北米で設置する目的の TV チューナーデバイス搭載製品に当てはまります。屋外アンテナおよびケーブル /CATV システムに接続する機器を設置する場合、米国外のユーザーおよび設置作業員はその国の規則および条例に従ってください。その国の規則が適用できない場合、ユーザーおよび設置作業員は以下のようなガイドラインに従うことを推奨します。

TV チューナーは TNV-1 回路にのみ接続する。

同軸ケーブルを TV チューナーに取り付ける場合、金属シールドを建物の保護用接地システムにしっかりと接地する。

CATV システムの設置作業員への注意事項

この注意事項は、CATV システムの設置作業員が、米国電気規則（NEC）の 820-40 条に準拠するよう注意を促すためのものです。この条項は正しい接地についてのガイドラインを提供しており、特に、ケーブル接地は実際にできるだけケーブル入力ポイントに近い場所で、建物の接地システムに接続することを明記しています。

アンテナの接地例

1 接地クランプ
2 アンテナ引込み線
3 アンテナ放電ユニット（NEC セクション 810-20）
4 接地コンダクタ（NEC セクション 810-21）
5 電源サービス接地電極システム（NEC 記事 250、パート H）
6 接地クランプ
7 電子サービス機器

以下の注意事項はすべての国と地域に当てはまります。

Danger:

- 屋外アンテナの接地
  屋外アンテナやケーブルシステムが装置に接続されている場合、アンテナやケーブルシステムを接地して、電圧サージと蓄積された静電気帯電から保護されるようにしてください。
- 雷
  雷雨からこの装置を保護するするため、また、長期間放置したり使用しなかったりする場合、壁のコンセントからプラグを抜き、アンテナやケーブルシステムを切断してください。こうすれば、雷や送電線のサージによるビデオ製品の損傷を防ぐことができます。
- 送電線
  屋外アンテナシステムは、架空送電線の近く、またはそのような送電線や回路の影響を受ける場所には設置しないでください。屋外アンテナシステムを設置する場合は、送電線や回路に触れないように特に注意してください。触れると致命傷を負う恐れがあります。

電子放射に関する注意事項

以下の情報は、Lenovo IdeaPad S10-3、マシンタイプ 20039 647 に関係しています。

FCC (Federal Communications Commission) の宣言

この装置はテスト済みであり、FCC ルールのパート 15 に記載されているクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地での設置において、干渉障害が生じないよう適切に予防措置を取るために設けられています。本製品は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、無線周波エネルギーを放射することがあります。手順書に従って本製品を設置および使用しない場合、無線通信に干渉障害が生じる可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が起きないことを保証するものではありません。装置の電源をオフにしてオンにすることによって、装置が干渉障害の原因であるかどうかを判断できます。ラジオまたはテレビの受信に干渉障害が発生する場合は、次の方法で干渉が起きないようにしてください。

- 受信アンテナの向きや位置を変えます。
- 装置と受信機の距離を離します。
- 受信機とは別の回路にあるコンセントに装置を接続します。
- 指定販売店やサービス窓口に相談します。

FCC の放射制限を満たすためには、適切にシールドされ接地されたケーブルとコネクタを使用する必要があります。適切なケーブルとコネクタは、Lenovo の指定販売店でお買い求めいただけます。Lenovo は、推奨

品以外のケーブルやコネクタを使用した場合や、本装置を不正に変更や改造したことが原因で発生する、ラジオやテレビへの干渉については責任を負いません。不正な変更や改造を行うと、ユーザーが装置を運転する権限が無効になることがあります。

このデバイスは FCC ルールのパート 15 に準拠しています。動作は、(1) このデバイスが干渉障害をの原因にならないこと、(2) このデバイスが望ましくない動作を引き起こしかねない干渉を含む他からの干渉を許容すること、の 2 つの条件に従います。

責任元 :

Lenovo (United States) Incorporated
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560

U.S.A.
Telephone: (919) 294-5900

カナダ産業省クラス B 放射準拠宣言

このクラス B デジタル機器はカナダの ICES-003 に準拠しています。

Avis de conformité à la réglementation d’Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

ドイツのクラス B 準拠宣言

Deutschsprachiger EU Hinweis:

Hinweis für Geräte der Klasse B EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit

Dieses Produkt entspricht den Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten und hält die Grenzwerte der EN 55022 Klasse B ein.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland:

Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmittein

Dieses Produkt entspricht dem “Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln” EMVG (früher “Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten”). Dies ist die Umsetzung der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln, EMVG vom 20. Juli 2007 (früher Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten), bzw. der EMV EG Richtlinie 2004/108/EC (früher 89/336/EWG), für Geräte der Klasse B.

Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Gropiusplatz 10, D-70563 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55022 Klasse B.

欧州連合のクラス B 準拠宣言

欧州連合 - 電磁場適合性指令への準拠

この製品は、電磁場適合性に関する加盟各国の法律のすりあわせについての、EU 理事会指令 2004/108/EC の保護要件に従っています。Lenovo は、他メーカー製のオプションカードの装着を含め、製品に対して推奨されない改造を行った結果、保護要件を満たさなくなった場合についての責任を負いません。

この製品はテスト済みであり、欧州規格 EN 55022 に従ったクラス B 情報技術装置の制限に準拠していることが確認済みです。クラス B 装置の制限は、一般的な住宅地環境において、ライセンスを受けた通信デバイスとの干渉から適切に保護するために設けられています。

ラジオやテレビの通信およびその他の電気・電子機器への干渉の可能性を減らすため、適切にシールドし接地したケーブルとコネクタを使用する必要があります。適切なケーブルとコネクタは、Lenovo の指定販売店でお買い求めいただけます。Lenovo は、推奨品以外のケーブルやコネクタを使用したことによる干渉について責任を負いません。

Lenovo 製品サービス情報

台灣 Lenovo 產品服務資訊如下:

荷蘭商聯想股份有限公司台灣分公司

台北市信義區信義路五段七號十九樓之一

服務電話: 0800-000-700

日本の VCCI クラス B 宣言

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って、正しい取り扱いをして下さい。

■ 日本の高調波電流規格の準拠宣言

電源に接続し、1 相あたりの定格が 20A 以下のすべての製品で、IEC 61000-3-2 高調波規格への準拠の表示が必要です。

日本の定格電流が 20A/相 以下の機器に対する高調波電流規制

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

■ 韓国のクラス B

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거 지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있 습니다.

WEEE とリ サイク ル宣言

全般的なリサイクル宣言

Lenovo は、情報技術 (IT) 機器の所有者に、機器が不要になったときに責任をもってリサイクルすることをお勧めしています。Lenovo は、機器の所有者が IT 製品をリサイクルするのを支援するさまざまなプログラムおよびサービスを提供しています。製品リサイクルのオファリングに関する情報は、下記の URL にある Lenovo のインターネット・サイトで検索できます。
http://www.lenovo.com/lenovo/environment/recycling/

ヨーロッパ連合 (EU) の WEEE 宣言

WEEE マークは EU 諸国とノルウェーにのみ適用されます。この機器には、EU 諸国に対する廃電気電子機器指令 2002/96/EC (WEEE) のラベルが貼られています。この指令は、EU 諸国に適用する使用済み機器の回収とリサイクルの骨子を定めています。このラベルは、使用済みになった時に指令に従って適正な処理をする必要があることを知らせるために種々の製品に貼られています。

WEEE 指令の付則 (Annex) IV 規則によりマークされた電気 / 電子機器 (EEE) の使用者は、使用済みの電気・電子機器を地方自治体の無分別ゴミとして廃棄することは許されず、機器に含まれる有害物質が環境や人体へ与える悪影響を最小に抑えるためにお客様が利用可能な廃電気・電子機器の返却、リサイクル、あるいは再生のための回収方法を利用しなければなりません。WEEE の詳細については、下記の URL にアクセスしてください。http://www.lenovo.com/lenovo/environment/recycling/ で検索できます。

日本のリサイクルに関して

本機器またはモニターの回収リサイクルについて

企業のお客様が、本機が使用済みとなり廃棄される場合は、廃棄物処理法の規定にしたがって廃棄してください。本機は産業廃棄物として、地域を管轄する県知事あるいは、政令市長の許可を持った産業廃棄物処理業者に適正処理を委託する必要があります。また、弊社では資源有効利用促進法に基づき使用済みパソコンの回収および再利用・再資源化を行う「PC 回収リサイクル・サービス」を提供しています。詳細は、以下の URL にある Lenovo Web サイトをご参照ください。
www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/pcrecycle

http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/pcrecycle

また、資源有効利用促進法により、家庭で使用済みとなったパソコンのメーカー等による回収再資源化が 2003 年 10 月 1 日よりスタートしました。このサービスは、2003 年 10 月 1 日以降に販売された、家庭で使用済みとなったパソコンに対しては無料で提供されます。詳細は、以下の URL にある Lenovo Web サイトをご参照ください。
www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/personal

http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/personal

■ Lenovo 製パソコンの内部部品の廃棄について

日本で販売されている Lenovo 製のパソコンには、重金属などの環境に影響を与える物質が含まれている場合があります。プリント基板やドライブなどの使用済み内部部品を適切に廃棄するために、上記の方法に従って使用済みパソコンの回収とリサイクルを行ってください。

■ Lenovo 製ノートパソコンのバッテリパックの廃棄について

Lenovo 製ノートパソコンには、リチウムイオンバッテリパックまたはニッケル水素バッテリパックが搭載されています。企業のお客様が、Lenovo 製ノートパソコンが使用済みとなりバッテリパックを廃棄される場合には、レノボ・ジャパンの営業、サービス、マーケティング担当者にご連絡いただき、指示に従ってください。また、以下の URL でも廃棄手順をご覧になれます。

www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery

http://www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery

Lenovo 製ノートパソコンを家庭でご使用になっており、バッテリパックを廃棄する必要がある場合には、地方自治体の条例・規則に従ってください。また、以下の URL でも廃棄手順をご覧になれます。
www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery
http://www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery

米国のユーザー向けの注意事項

カリフォルニア州での過塩素酸塩の取り扱いについて:

コイン型 CR (二酸化マンガン) リチウム電池を使用する製品には、過塩素酸塩が含まれることがあります。

過塩素酸塩には、特別な処理が適用される場合があります。

http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate を参照してください。

ハード ディスク上のデータ消去に関するご注意

最近、パソコンはオフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきています。これらのパソコンの中のハードディスクという記憶装置に、お客様の重要なデータが記録されています。従ってそのパソコンを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。

ハードディスク上のソフトウェア(オペレーティングシステム、アプリケーションソフトウェアなど)を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。使用許諾契約の条件を確認いただくことをお勧めします。

ただし、このハードディスク内に書き込まれたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。

「データを消去する」という場合、一般に

- データを「ごみ箱」に移動し、「ごみ箱を空にする」コマンドを使う
- 「削除」コマンドを使う
- ソフトウェアで初期化 (フォーマット) する
- プリインストールされているリカバリープログラムを使い、工場出荷状態に戻す

などの作業をすると思われますが、これらのことをしても、ハードディスク内に記録されたデータのファイル管理情報が変更されるだけで、実際にデータが消された状態にはなりません。つまり、一見消去されたように見えますが、Windows などのオペレーティングシステムのもとで、それらのデータを呼び出す処理ができなくなっただけです。そして、本来のデータは残っているという状態にあるのです。したがって、特殊なデータ回復のためのソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があります。このため、悪意のある人により、このパソコンのハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

パソコンの廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。消去するためには、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁気的に破壊して読めなくします。または、専用ソフトウェアあるいはサービス（共に有償）をご利用になられることを推奨します。

付録 F. 機能と仕様

モデル名：IdeaPad S10-3 **マシンタイプ 20039/647**

メモ：以下の仕様には、技術的に不正確な箇所やタイプミスが含まれていることがあります。Lenovo は、いつでも予告なく仕様を改善または変更する権利を有します。

形状	
寸法	約 265 mm × 165 mm 奥行き : 16.0~24.0 mm
重量	約 1.1 Kg
システム	
CPU	インテル Atom プロセッサ
メモリ	DDR II SO-DIMM
LCD	LED バックライト付き、10.1 型 WXGA
HDD	2.5 型 SATA 160/250/360 G または SSD 16/32G
キーボード	6 列 Lenovo キーボード
一体型カメラ	1.3 メガピクセルカメラ
バッテリ	48 Wh、6 セルリチウムイオンバッテリ /28 Wh、3 セルリチウムイオンバッテリ /24 Wh、3 セルリチウムイオンバッテリ
AC アダプタ	30 W, 20 V/40 W, 20 V

I/O ポート	
USB	USB2.0 ポート（3 個）
通信	RJ-45 ポート
オーディオ	ヘッドホン / マイク入力端子
ビデオ	D サブポート
メモリカードスロット	5 in 1 スロット ×1 (MMC/SD/MS/MS PRO/SDHC)

商標

以下は、Lenovo の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

Lenovo

IdeaPad

VeriFace

OneKey

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

索引

か

き

く

こ

し

せ

た

ち

て

と

は

ふ

へ

ほ

ま

む

め

も

よ